EPSON

LP-8700PS3

PostScriptプリンタとして
お使いのお客様へ

4013344-02
F04

取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。

スタートアップガイド

プリンタ本体の準備、プリンタソフトウェアのインストール、印刷の手順などプリンタを使用するための情報が記載されています。プリンタのセットアップ時およびご使用の前に必ずご一読ください。
また、本製品を安全にご使用いただくための注意事項やエラー状態時の処置、サービスサポートのご案内、同梱の CD-ROM に収録されている他の取扱説明書の使い方なども記載されています。

ユーザーズガイド（CD-ROM）

プリンタドライバの機能説明やプリンタの操作方法、各種トラブルの解決方法など、本製品をお使いいただく上で必要となる情報が詳しく記載されている説明書です。必要に応じてお読みください。
ユーザーズガイドは、製品に同梱されている CD － ROM に収録されています。画面上で見るだけでなく、印刷してお読みいただくこともできます。詳しくは以下のページを参照してください。

☞ スタートアップガイド「電子マニュアルの見方」131 ページ
スタートアップガイド「電子マニュアル（PDF ファイル）を印刷するには」134 ページ

活用ガイド（CD-ROM）

用紙を節約する方法や作業時間を1秒でも短くするための知っ得情報を掲載したガイダンスです。EPSON レーザープリンタの機能を十分に活用いただくために、ぜひご覧ください。
詳しくは以下のページを参照してください。

☞ スタートアップガイド「電子マニュアルの見方」131 ページ

PostScriptプリンタとしてお使いのお客様へ－LP-8700PS3のみ－

LP-8700PS3 を PostScript プリンタとしてお使いになる場合に必要なセットアップ情報やプリンタドライバの詳細な説明を掲載しています。スタートアップガイドやユーザーズガイドと併せてお読みください。

ネットワーク設定ガイド（CD-ROM）－LP-8700PS3専用－

LP-8700PS3をネットワーク上に接続してご使用いただくための設定などを掲載しています。
システム管理者の方が、ご利用の環境に応じて必要な章をご覧になり、セットアップを行ってください。
ネットワーク設定ガイドは、製品に同梱されている CD-ROM に収録されています。印刷してお読みいただく場合は、以下のページを参照してください。

☞ スタートアップガイド「電子マニュアル（PDF ファイル）を印刷するには」134 ページ

もくじ

本書中のマーク、画面、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は必ずお読みください。
それぞれのマークには次のような意味があります。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたい（操作）を示しています。



補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

用語* 用語の説明を欄外に記載していることを示します。



関連した内容の参照ページを示しています。

Windowsの画面について

本書に掲載するWindowsの画面は、特に指定がない限りWindows 98の画面を使用しています。

Windowsの表記について

Microsoft® Windows®95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows®98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows NT® Operating System Version 4.0 日本語版
Microsoft® Windows®2000 Operating System 日本語版
本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows NT4.0、Windows 2000と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数のWindowsを併記する場合は「Windows 95/98」のようにWindowsの表記を省略することがあります。

LP-8700PS3をお買い求めのお客様へ

*1 ESC/Page：EPSON Standard Code for Page Printer(イーエスシーページ)。エプソンによって標準化された、コンピュータからページプリンタに送る命令(コントロールコード) 体系。

*2 QuickDraw：Apple 社によって提供されるMac OSの文字表示を含むグラフィック処理を受け持つ基本システム。

LP-8700PS3はPostScriptプリンタとしてお使いいただけるだけでなく、ESC/Page[*1]プリンタ（Windows）またはQuickDraw[*2]プリンタ（Macintosh）としてもご利用が可能な2モード対応プリンタです。

- LP-8700PS3 を ESC/Page プリンタ(Windows)または QuickDraw プリンタ(Macintosh)としてお使いの場合は、スタートアップガイドやユーザーズガイド(CD-ROM)をお読みください。
- LP-8700PS3 をPostScriptプリンタとしてお使いの場合は、以下の順番で読み進めてください。

1 本機の概要を理解しましょう。

☞ スタートアップガイド「本機の紹介」13ページ
☞ 本書「ご使用の前に」4 ページ

2 プリンタ本体のセットアップをしましょう。

☞ スタートアップガイド「プリンタの準備」21ページ

オプションを装着される方は、以下のページを参照してオプションを装着してください。

☞ スタートアップガイド「オプションの装着」45ページ

3 プリンタを使えるようにするためのソフトウェアをインストールしましょう。

☞ 本書
「Macintoshでのセットアップ」8 ページ
「Windows 95/98/NT4.0でのセットアップ」32 ページ
「Windows 2000でのセットアップ」53 ページ

4 使用できる用紙や給紙方法などについて理解しましょう。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM）「使用可能な用紙と給紙方法」

5 印刷の手順、設定方法など、必要な情報を読みましょう。

☞ 本書
「Macintoshからの印刷」7 ページ
「Windowsからの印刷」31 ページ
「困ったときは」79 ページ

PostScriptプリンタとしての特長

本製品には以下の特長があります。その他の特長については「スタートアップガイド」をご覧ください。

●Adobe® PostScript® 3™プリンタドライバ標準添付

Windows 95/98/NT4.0およびMacintosh用のAdobe PostScript3プリンタドライバを標準添付しました。これにより、図、グラフィックス、写真画像などを含む複雑なドキュメントも、より高品質に、高速に印刷することができます。


ポイント

Windows 2000に関しまして、PPDファイル、INFファイルのみを添付しています。Windows 2000に付属のPostScriptドライバに組み込んでご使用ください。

●和文フォント2書体、欧文フォント136書体を標準搭載

和文フォント2書体（平成角ゴシックW5、平成明朝W3）、欧文フォント136書体を標準搭載しています。また、CIDフォントにも対応しています。


ポイント

お使いのOSによって、使用できるフォントに制限がある場合があります。

ご使用の前に

画像の印刷と必要メモリの関係

画像の印刷には多くのメモリを必要とします。実際の印刷で必要となるプリンタのメモリの量は、印刷データやアプリケーションソフトにより異なりますが、下表を目安として参考にしてください（標準搭載メモリ容量は32MBです）。

解像度	片面印刷	両面印刷*
300dpi	32MB以上(長尺紙)	32MB以上（A3）
600dpi	32MB以上(A3)	32MB以上（A3）
1200dpi	64MB以上(A3)	96MB以上（A3）

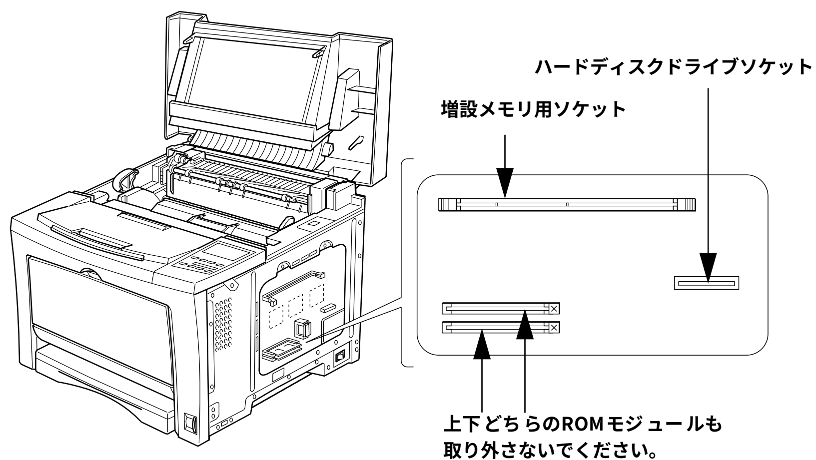
*オプションの両面印刷ユニットを装着して両面印刷を実行する場合


ポイント

上表の値はプリンタメモリの総容量です。ただし、ファイルの作成の仕方によっては印刷できないこともあります。この場合はさらにメモリの増設が必要です。DTP出力などで複雑な印刷にご使用の場合は、544MB(最大時)まで増設することをお勧めします。

プリンタ内部について

プリンタ内部のROMモジュール用ソケット2箇所（下図参照）にあらかじめ装着されている2つのROMモジュールは、絶対に取り外さないでください。取り外すと、プリンタとして動作しなくなります。



MEMO

1

Macintoshからの印刷

ここではMacintoshからの印刷について説明します。

Macintoshでのセットアップ

プリンタ本体の準備が終了したら、続いてプリンタドライバをコンピュータにインストールします。

スタートアップガイド「プリンタ本体の準備」を参照して、プリンタ本体の準備を完了させてから次の作業を行ってください。

システム条件の確認

ご使用のMacintoshのシステムを確認してください。条件に合わない場合、付属のプリンタドライバが使用できないことがあります。(2000年9月現在)

コンピュータ	Power PC搭載機種
接続方法	AppleTalk接続
システム	Mac OS8.1以降のシステム*
印刷時の空きメモリ(RAM)容量	PowerPC系:4MB以上 推奨32MB
ハードディスク空き容量	2.1MB以上

* Mac OS9のマルチユーザー環境には対応していません。また、添付ユーティリティのAdobe Type ManagerおよびAdobe Type ConnectionはMac OS9では動作しません。

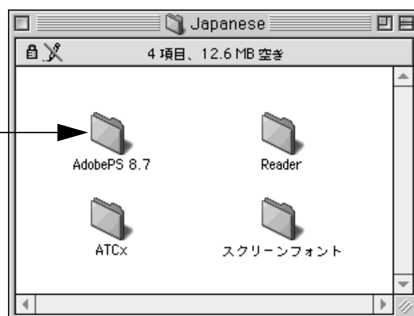
プリンタドライバのインストール



- 付属のプリンタドライバは、日本語版Mac OSで使用してください。海外版Mac OSや海外版Mac OS＋Japanese Language Kitの組み合わせでは使用できません。
- ウィルスチェックのソフトウェアがインストールされている場合は、ソフトウェアを停止させてからインストールしてください。

1 Macintoshを起動した後、PostScript3 Utility CD-ROMをセットします。

2 [Japanese]フォルダ内にある[Adobe PS 8.7]フォルダをダブルクリックして開きます。

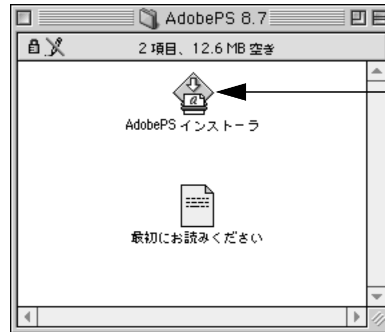


ダブルクリックして開きます



[Adobe PS 8.7]フォルダ内にある「最初にお読みください」アイコンをダブルクリックして内容をご確認ください。プリンタドライバに関する注意事項、制限事項が記載されています。

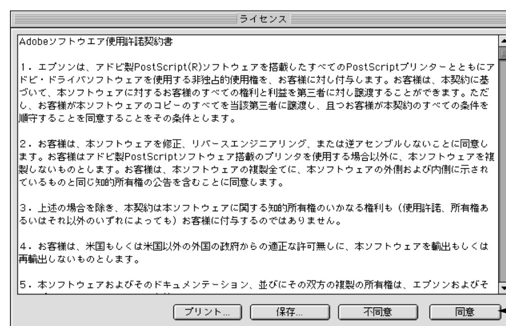
3 ［AdobePS インストーラ］アイコンをダブルクリックします。



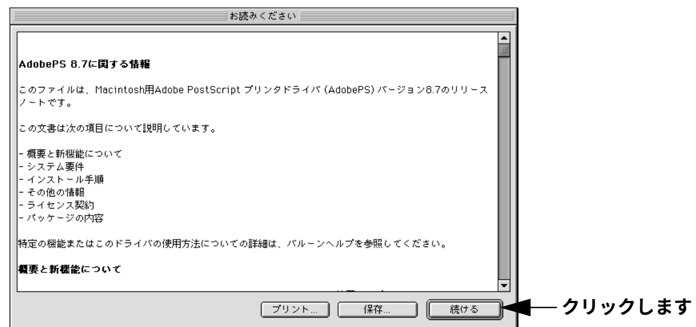
4 ［続ける］ボタンをクリックします。



5 使用約款が表示されます。内容をご確認の上、［同意］ボタンをクリックします。



6 **プリンタドライバに関する最新情報が表示されます。内容を確認して、[続ける] ボタンをクリックします。**



7 **[インストール] ボタンをクリックします。**

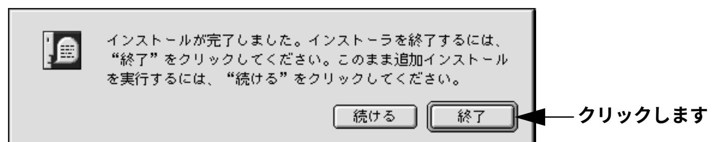
プリンタドライバとその関連ファイルのインストールが始まります。



ポイント

初めてインストールする場合は、[簡易インストール]でインストールすることをお勧めします。必要なファイルだけ選択してインストールする場合は、[カスタムインストール]を選択してインストールしてください。

8 **[終了] ボタンをクリックします。**



引き続き、「スクリーンフォントのインストール」を行います。次ページへお進みください。

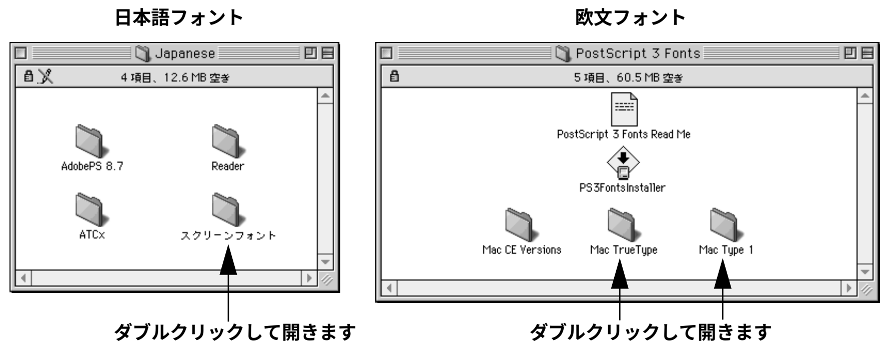
スクリーンフォントのインストール

本機に搭載されているフォントを使用するためには、プリンタのフォントに対応したスクリーンフォントをMactintoshにインストールする必要があります。以下の手順に従って、スクリーンフォントをインストールしてください。

1 Macintoshを起動した後、PostScript3 Utility CD-ROMをセットします。

2 フォントの入っているフォルダをダブルクリックして開きます。

- 日本語フォントは、[Japanese] フォルダ内の [スクリーンフォント] フォルダに入っています。
- 欧文フォントは、[PostScript 3 Fonts] フォルダ内の [Mac Type 1] / [Mac TrueType] フォルダに入っています。





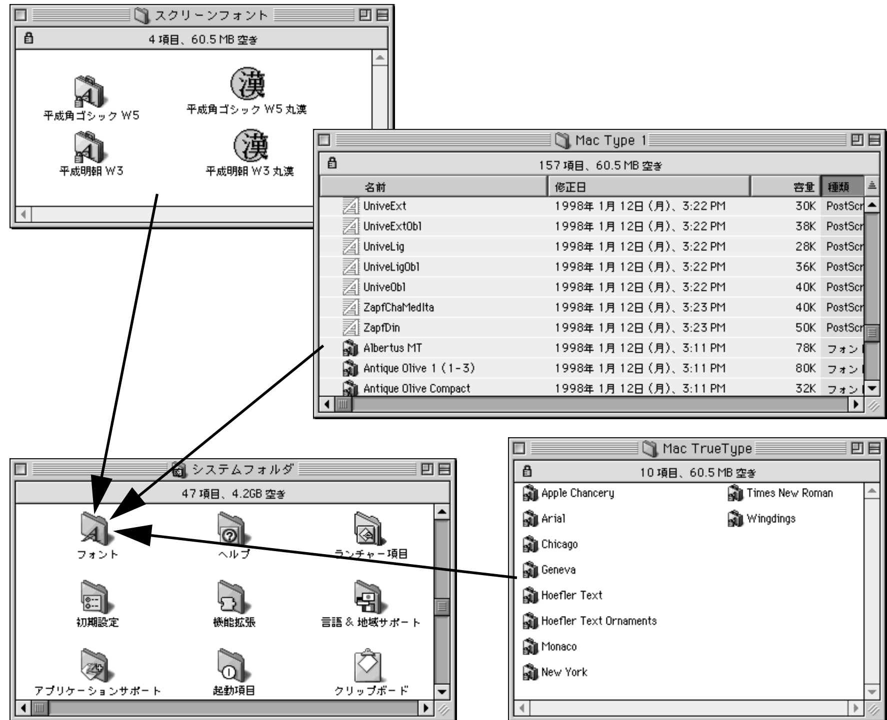
- 欧文フォントをインストールする際、「PS3FontsInstaller」を使用することもできますが、ここではお使いになる必要なフォントだけをドラッグ＆ドロップでインストールすることをお勧めします。
- 本製品添付の欧文Type 1フォントや市販のATMフォントを画面上できれいに表示させるには、Adobe® Type Manager®（ATM）が必要です（ATMがなくても印刷はできます）。必要に応じて、PostScript3 Utility CD-ROM内にある[ATM 4.0.2]-[ATM 4.0.2 Installer]フォルダに収められているインストーラを起動してATMをインストールしてください。ATMのインストール方法や機能について、詳しくは同じ[ATM 4.0.2]フォルダに収められている「ATM402J Readme First.pdf」ファイルをお読みください。なお、本製品添付のATMのバージョンは4.0.2Jで、Mac OS9では動作しません。

3 インストールするスクリーンフォントをMacintoshの［システム］フォルダ内の［フォント］フォルダにコピーします。

お使いになるフォントを［フォント］フォルダにドラッグ＆ドロップします。


ポイント

本機は標準で日本語2書体､欧文136書体を搭載しています。



これで［システム］フォルダ内の［フォント］フォルダにスクリーンフォントがインストールされました。引き続き「プリンタドライバの選択」を行います。次ページへお進みください。

プリンタドライバの選択

プリンタドライバをインストールした後は、以下の手順でプリンタドライバを選択してください。プリンタドライバを選択しないとアプリケーションソフトから印刷できません。

1 プリンタの電源をオンにします。

2 アップルメニューから［セレクタ］を選択して開きます。

3 ［AppleTalk］の［使用］に ● が付いているか確認して、［Adobe PS］アイコンをクリックします。

［AppleTalk］の［使用］が選択されていないと AdobePS プリンタドライバは使用できません。



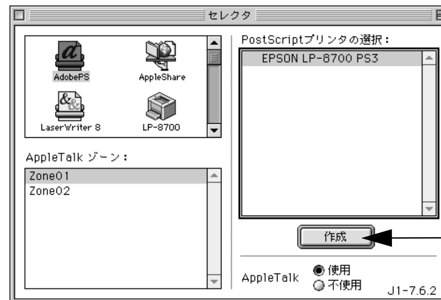
4 AppleTalkゾーンと使用するプリンタを選択します。





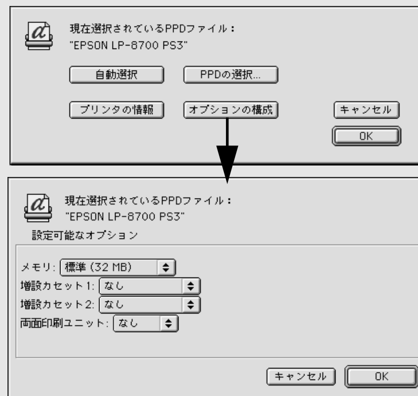
- AppleTalk　ゾーン、使用するプリンタが表示されない場合は、使用するプリンタまたは、コンピュータがAppleTalkネットワークに確実に接続されていません。ご利用の環境のネットワーク管理者にご相談ください。
- ご利用のプリンタの名称が変更されている場合は、ご利用の環境のネットワーク管理者にご確認ください。
- ［AppleTalk ゾーン］を設定していない場合は表示されません（ゾーンを選択する必要はありません）。

5 **［作成］ボタンをクリックします。**
自動的に PPD ファイル（プリンタ記述ファイル）を選択します。





- **PPD ファイルの選択に時間がかかる場合は、設定中に表示されるダイアログで［PPD選択］ボタンをクリックして、お使いのプリンタ専用のプリンタ記述ファイルを選択してください。**
- **次回以降［作成］ボタンは［再設定］ボタンに表示が変わります。［再設定］ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。新たにオプションなど装着した場合は、この画面で［オプションの構成］ボタンをクリックして、装着したオプションの設定を行ってください。**



- **Mac OS8.1をお使いの場合は、上の①の画面で［自動選択］を選択してください。［PPDの選択］は使用できません。**

6 **ダイアログ左上隅のクローズボックス（□）をクリックして設定を終了します。**



印刷の手順

ここでは、Macintoshアプリケーションソフトでの基本的な印刷手順について説明します。

Mac

用紙設定の手順

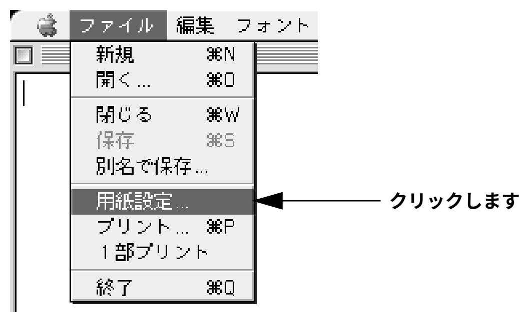
実際に印刷データを作成する前に、プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。


ポイント

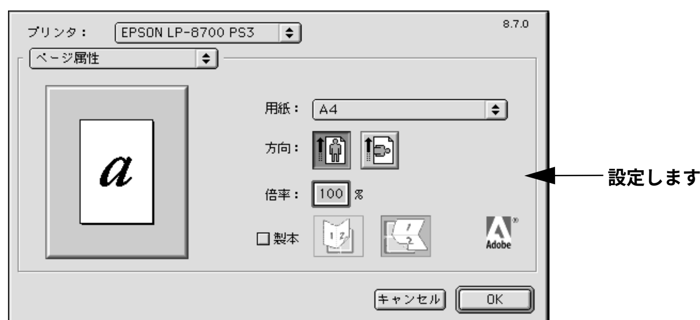
- **アプリケーションソフトによっては、独自の用紙設定ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。**
- **用紙設定をする前に、使用するプリンタをセレクタで選択してください。**
  本書「プリンタドライバの選択」13 ページ

1. **アプリケーションソフトを起動します。**

2. **［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタの設定］など）を選択します。**



3. **各項目を設定します。**
- 表示されている設定条件でよければ、改めて設定する必要はありません。
- 特に本機に関連する設定項目については、以下のページを参照してください。
  本書「[用紙設定] ダイアログ」19 ページ




ポイント

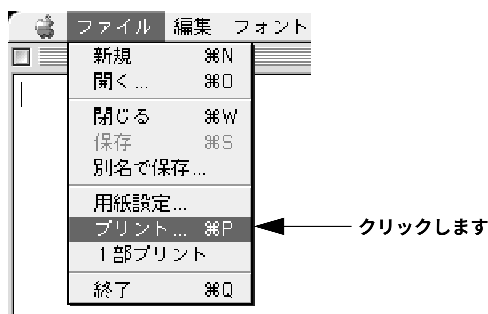
PostScriptプリンタドライバの標準設定項目については、[用紙設定]ダイアログのヘルプを参照してください。
本書「ヘルプ機能の使い方」25 ページ

4 ［OK］ボタンをクリックして終了します。
この後、印刷データを作成します。

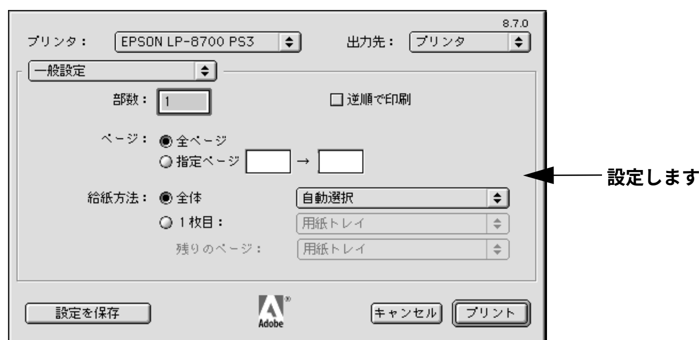
印刷設定の手順

印刷する前に、印刷部数などを設定します。印刷関係の項目は以下のダイアログボックスで設定します。

1 ［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］など）を選択します。



2 各項目を設定します。
表示されている設定条件でよければ、改めて設定する必要はありません。たとえば、厚紙や OHP シートに印刷する場合など必要に応じて設定してください。特に本機に関連する設定項目については、以下のページを参照してください。
本書「［プリント］ダイアログ」21 ページ





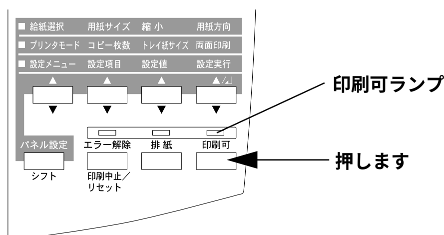
- PostScript プリンタドライバの標準設定項目については、[プリント]ダイアログのヘルプを参照してください。
  本書「ヘルプ機能の使い方」25 ページ
- アプリケーションソフトによっては、独自の印刷ダイアログを表示する場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

3 ［プリント］ボタンをクリックして、印刷を実行します。

印刷の中止方法

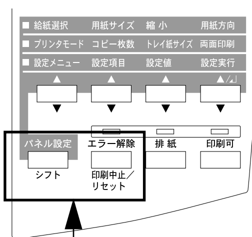
ここでは、基本的な印刷の中止手順を説明します。

1 プリンタの操作パネルの［印刷可］スイッチを押します。
印刷可ランプが消灯し、印刷不可状態になります。



> **ポイント** Macintoshが印刷処理を続行しているときは、コマンド（⌘）キーを押したままピリオド（.）キーを押して、印刷を中止します。

2 ［シフト］スイッチを押したまま［エラー解除］スイッチを押します。
受信データが消去されます。



［シフト］（ パネル設定 ）スイッチを押したまま［エラー解除］スイッチを押します。

> **注 意** ［シフト］スイッチと［エラー解除］スイッチを5秒以上押し続けると、電源投入時の状態まで初期化（リセットオール）されますのでご注意ください。

プリンタドライバの設定項目について

ここでは、Macintosh用PostScriptプリンタドライバの設定項目の中で特に本機に関連のある設定項目についてのみ説明します。

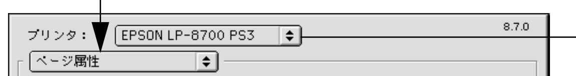

ポイント

PostScriptプリンタドライバの標準設定項目についは、プリンタドライバのダイアログを開いてヘルプを参照してください。
本書「ヘルプ機能の使い方」25 ページ

[用紙設定]ダイアログ

[用紙設定］ダイアログでは、用紙に関する基本的な項目を設定します。印刷データを作成する前に設定してください。ダイアログ左上の［用紙設定］メニューからダイアログを選択して機能を設定できます。

ダイアログをメニューから切り替えます



①プリンタ

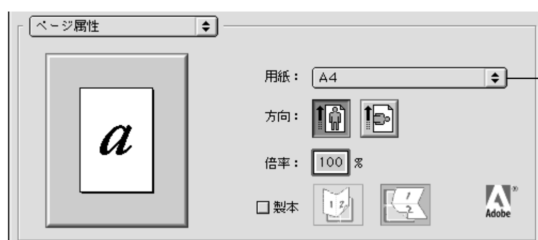
印刷可能なPostScriptプリンタが複数ある場合は、［プリンタ］メニューから本機を選択してください。


ポイント

ほかのプリンタを選択している場合は、本機への印刷はできません。

[ページ属性]ダイアログ

[ページ属性］ダイアログでは、用紙に関する基本的な設定を行います。



①用紙

選択できる用紙サイズは、QuickDrawプリンタドライバで選択できる用紙サイズと同じです。詳細はユーザーズガイド（CD-ROM）を参照してください。


ポイント

- **[用紙]の設定によって、[プリント]ダイアログで設定できる[給紙方法]が異なります。**
  本書「[一般設定]ダイアログ」21 ページ
- **[カスタムページ設定]ダイアログでカスタム用紙サイズを定義して、[用紙]メニューから選択できます。**
  本書「[カスタムページ設定]ダイアログ」20 ページ

[ウォーターマーク]ダイアログ

[ウォーターマーク] ダイアログでは、画像や文字を重ね合わせて印刷するための設定を行います。設定についてはヘルプをご覧ください。



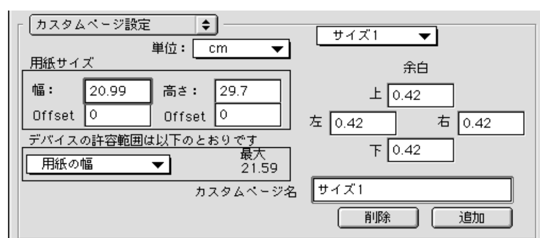
[PostScriptオプション]ダイアログ

[PostScriptオプション] ダイアログでは、PostScriptに関する設定を行います。設定についてはヘルプをご覧ください。



[カスタムページ設定]ダイアログ

[カスタムページ設定] ダイアログでは、カスタム用紙サイズを定義できます。



[カスタムページ名] に名前を付けて、カスタム用紙サイズを定義できます。[単位] を選択してから、[用紙サイズ] と [余白] の各項目に数値を入力し、[追加] ボタンをクリックします。



- **本機で設定できる数値の許容範囲は、[デバイスの許容範囲は以下のとおりです]のメニューを切り替えて確認できます。**
- **定義したカスタム用紙サイズを削除するには、定義名をメニューから選択して[削除]ボタンをクリックします。**
- **定義したカスタム用紙サイズは、[ページ属性]ダイアログの[用紙]から選択できます。**

[プリント]ダイアログ

[プリント］ダイアログでは、印刷に関わる各種の設定を行います。印刷実行時に設定してください。ダイアログ左上の［印刷設定］メニューからダイアログを選択して機能を設定できます。



①プリンタ
印刷可能なPostScriptプリンタが複数ある場合は、[プリンタ］メニューから本機を選択してください。


ポイント

ほかのプリンタを選択している場合は、本機への印刷はできません。

[一般設定]ダイアログ

印刷実行時の基本的な設定は、[一般設定］ダイアログで行います。



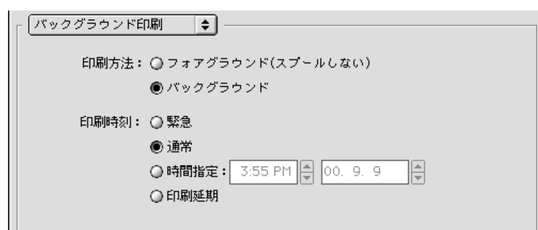
①給紙方法
印刷に使用する用紙をセットした給紙装置を選択します。


ポイント

[ページ属性]ダイアログで設定した[用紙]によって、選択できる[給紙方法]が異なります。
本書「[ページ属性]ダイアログ」19 ページ

[バックグラウンド印刷]ダイアログ

[バックグラウンド印刷］ダイアログでは、印刷中にほかの作業を行えるように設定します。設定についてはヘルプをご覧ください。



[表紙]ダイアログ

［表紙］ダイアログでは、印刷に関する情報ページを印刷の最後または最初に印刷できるように設定します。設定についてはヘルプをご覧ください。



[カラー設定]ダイアログ

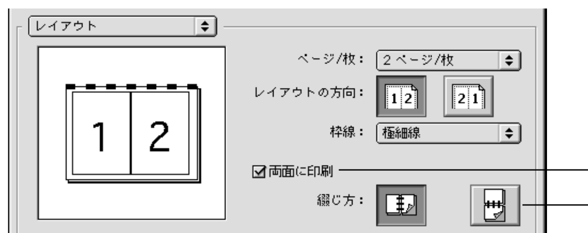
［カラー設定］ダイアログでは、カラーデータをグレースケールまたはモノクロ印刷するかを設定します。設定についてはヘルプをご覧ください。



[レイアウト]ダイアログ

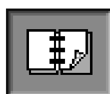
両面印刷を行う場合は、［レイアウト］ダイアログで設定します。

＜例＞オプションの両面印刷ユニット装着時

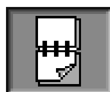


①両面に印刷
オプションの両面印刷ユニットを使って用紙の両面に印刷する場合は、クリックしてチェックマークを付けます。両面印刷しない場合は、チェックマークを外します。

②綴じ方
両面印刷したページの綴じる位置を選択できます。



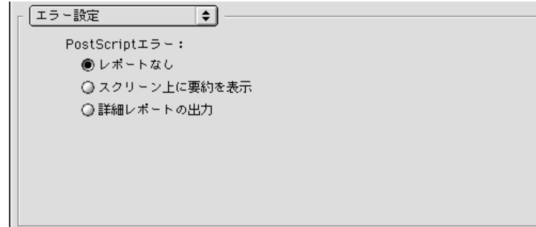
用紙の長辺を綴じるように余白を設定して印刷します。



用紙の短辺を綴じるように余白を設定して印刷します。

[エラー設定]ダイアログ

[エラー設定] ダイアログでは、エラーが発生した場合の対処方法を設定します。設定についてはヘルプをご覧ください。



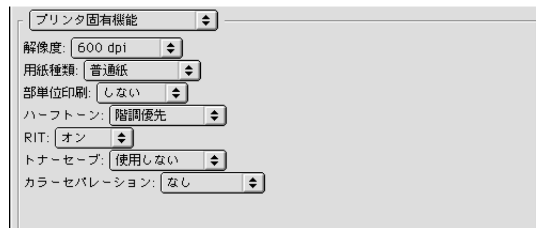
[ファイル保存]ダイアログ

[ファイル保存] ダイアログでは、PostScriptまたはEPSファイルとして保存する場合の設定を行います。設定についてはヘルプをご覧ください。



[プリンタ固有機能]ダイアログ

[プリンタ固有機能] ダイアログでは、プリンタ固有の機能を設定ができます。



機能	設定
解像度	プリンタの解像度を[300dpi]、[600dpi]、または[1200dpi] に設定します。
用紙種類	用紙の種類を選択します。 • 普通紙 ：普通紙タイプの用紙に印刷する場合に選択します。 • 厚紙 ：厚紙(90～135g/m²) に印刷する場合に選択します。[給紙方法] は[用紙トレイ] を選択してください。 • OHPシート：モノクロレーザープリンタ用またはコピー機用のOHPシートに印刷する場合に選択します。[給紙方法]は [用紙トレイ] を選択してください。
部単位印刷	2部以上印刷する場合に1ページ目から最終ページまでを1部単位にまとめて印刷します。印刷する部数は、アプリケーションソフトから開いた [プリント] ダイアログの[印刷部数] で指定します。 • する ：部単位で印刷します。 • しない ：ページごとに印刷します。

機能	設定
ハーフトーン	階調の再現性を優先するか、または解像度を上げることを優先するかを選択できます。 • 階調優先　：写真などの連続階調画像を出力したい場合に選択します。 • 解像度優先：文字やラインアートをくっきり出力したい場合に選択します。
RIT	斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷するEPSON独自の輪郭補正機能を使用するか[オン]、しないか[オフ]を選択できます。
トナーセーブ	文字の輪郭はそのままに黒べた部分の濃度を抑えることでトナーを節約します。試し印刷をする場合など印刷品質にこだわらない場合にご利用ください。トナーセーブの[使用する]、[使用しない]を選択できます。
カラーセパレーション	CMYK印刷する場合に、分版して印刷できます。分版する場合は、色を選択します。

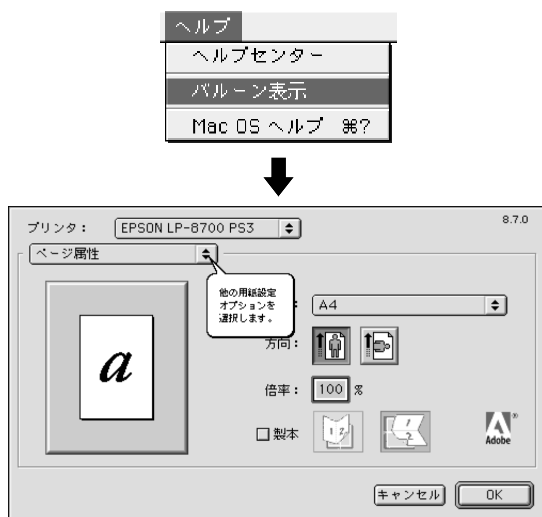

ポイント

- アプリケーションソフト側で部単位印刷の設定ができる場合は、アプリケーションソフト側の設定をオフ（部単位印刷しない）にしてから、プリンタドライバで設定してください。
- オプションのハードディスクユニットをプリンタに装着している場合は、ハードディスクにデータを一時保存して部単位印刷を行います。
- [解像度]を[1200dpi]に設定している場合は、RIT 機能を使用する必要がないので[RIT]の設定は無効となります。
- RIT 機能を有効にしてグラデーション（無段階に変化する階調）のある画像を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合は、RIT機能を使用しないでください。

ヘルプ機能の使い方

プリンタドライバの各項目のヘルプ情報を見るには、バルーンヘルプを使用してください。本書と併せてバルーンヘルプをご利用ください。

画面上部のメニューバーにある［ヘルプ］メニューから［バルーン表示］をクリックして選択すると、バルーンヘルプが表示されるようになります。



バルーンヘルプを消すときは、メニューから［バルーンを消す］を選択してください。


ポイント

［ヘルプ］メニューの位置と表示は、MacOSのバージョンによって異なります。ヘルプについては、Macintoshの取扱説明書を参照してください。

アプリケーション対応ファイルについて

アプリケーションソフトの中には、プリンタの機能を使用するために、個々の「プリンタ記述ファイル」（PPDファイル/PDFファイル）を必要とするものがあります。

対象アプリケーションソフト

以下のアプリケーションソフトから本機に印刷する場合は、「プリンタ記述ファイル」（PPDファイル/PDFファイル）が必要です。

- Deneba Canvas3.XJ

プリンタ記述ファイルとコピー先フォルダ

PostScript3 Utility CD-ROM内の［Japanese］－［Adobe PS 8.7］－［プリンタ記述ファイル］フォルダに収録されているご使用のプリンタのプリンタ記述ファイルを、アプリケーションをインストールしたフォルダ内の以下のフォルダにコピーします。

2000年9月現在

CD-ROM収録フォルダ	アプリケーション	コピー先フォルダ
[Japanese] －[Adobe PS 8.7] －[プリンタ記述ファイル]	Deneba Canvas 3.XJ	Canvasがインストールされているフォルダ内の[PPD]フォルダ

その他のアプリケーションについては、本機に添付のプリンタドライバをご利用のMacintoshにインストールすることでご使用いただけます。

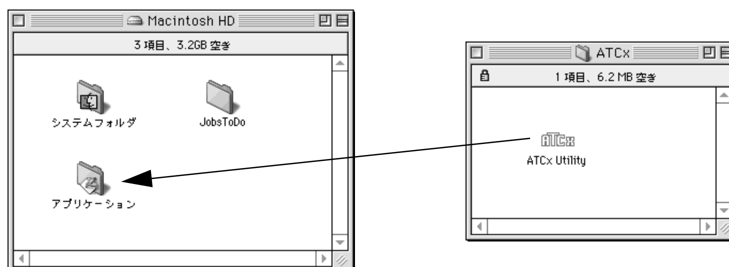
Adobe Type Connection Utility

Adobe Type Connectionは、ご利用のMacintoshにインストールされている和文フォントをプリンタが標準搭載している平成角ゴシックW5または平成明朝W3に置き換えて印刷することのできるユーティリティです。平成角ゴシックW5または平成明朝W3に置き換えて印刷することにより印刷速度が向上します。


ポイント

- **ユーティリティを使用して置き換えられたフォントは、画面上の表示と印刷結果が異なります。**
- **本ユーティリティはMac OS9上では動作しません。**

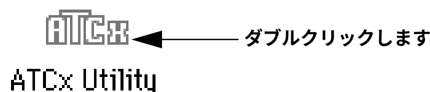
添付のPostScript3 Utility CD-ROMの［Japanese］フォルダ内に、［ATCx］フォルダがあります。このフォルダ内にある「ATCx Utility」を、ハードディスクの任意のフォルダにコピーしてください。




ポイント

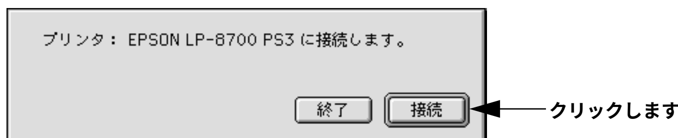
- **Adobe Type Connectionを起動する前に、使用するプリンタが［セレクタ］で選択されているか確認してください。**
- **Adobe Type Connectionを使用するときは、操作パネルの［プリンタモードメニュー］で［PS3］を選択してください。**
  本書「プリンタモードメニュー」86 ページ
- **プリンタの電源をオフにするとここでの設定は無効になります。以下の設定は印刷前に行ってください。ただし、オプションのハードディスクユニットが増設されている場合は、プリンタの電源をオフにしても設定は有効です。**

1 ハードディスクへコピーした［ATCx Utility］アイコンをダブルクリックします。



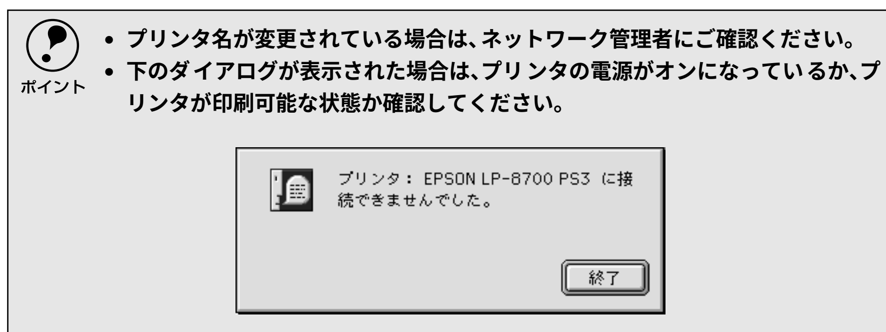
2 ［接続］ボタンをクリックします。

Adobe Type Connection が現在のプリンタの状態を調査します。

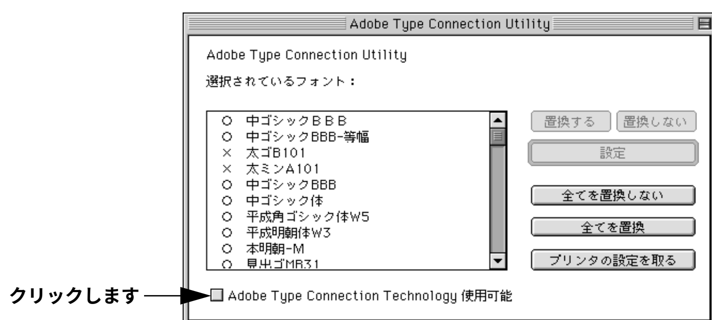


ポイント

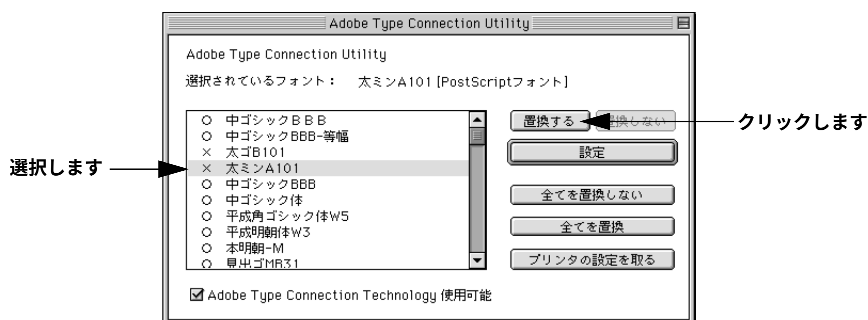
- プリンタ名が変更されている場合は、ネットワーク管理者にご確認ください。
- 下のダイアログが表示された場合は、プリンタの電源がオンになっているか、プリンタが印刷可能な状態か確認してください。



3 **［Adobe Type Connection Technology使用可能］のチェックボックスを確認してチェックされていない場合は、クリックしてチェックします。**

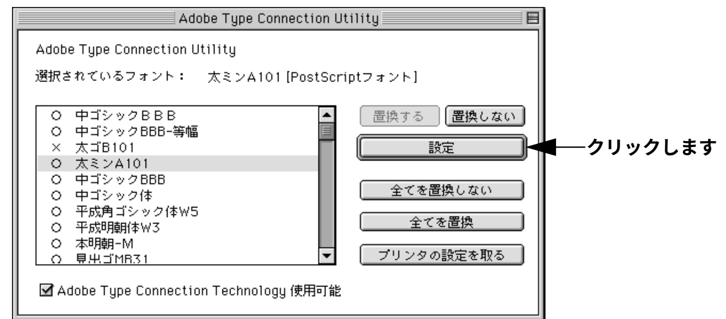


4 **［選択されているフォント］の一覧から平成角ゴシックW5、平成明朝W3に置き換えるフォントを選択して、［置換する］ボタンをクリックします。**
○の付いているフォントが置き換えるフォントです。



5 **［設定］ボタンをクリックします。**

Adobe Type Connection の設定がプリンタに送信されます。



6 **［ファイル］メニューの［終了］をクリックします。**

Adobe Type Connection が終了します。

MEMO

Windowsからの印刷

2

ここではWindowsからの印刷について説明します。

Windows 95/98/NT4.0でのセットアップ

システム条件の確認

使用するハードウェアおよびシステムの最低条件は以下の通りです。

（2000年9月現在）

OS	Windows 95/98	Windows NT4.0
CPU	i386, i486®以上 （推奨i486, Pentium®以上）	i386, i486®以上 （推奨i486, Pentium®以上）
主記憶メモリ	8MB以上 （推奨16MB以上）	16MB以上 （推奨32MB以上）
ハードディスク	6MB以上 （推奨8MB以上）	6MB以上 （推奨6MB以上）
ディスプレイ	VGA（640×480）以上の解像度	

プリンタドライバのインストール

1 プリンタの電源をオフにして、Windowsを起動します。

ポイント

プリンタの電源をオンにしてWindowsを起動すると、次のような画面が表示されます。[キャンセル]ボタンをクリックしてください

＜例1＞Windows 95

クリックします

クリックします

＜例2＞Windows 98

クリックします

2 PostScript3 Utility CD-ROMをコンピュータにセットします。

3 ［スタート］ボタンをクリックし、［ファイル名を指定して実行］をクリックします。

Win

4 セットしたドライブ名と、セットアッププログラムの実行コマンドを半角文字で入力し、［OK］ボタンをクリックします。

D ドライブの場合の入力例（大文字・小文字を区別する必要はありません）

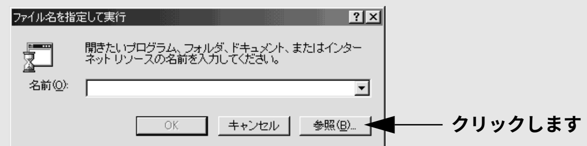
- Windows 95/98の場合
  D:\JAPANESE\WIN95\ADOBEPS4\SETUP.EXE
  34 ページの5へ進みます。
- Windows NT4.0の場合
  D:\JAPANESE\WINNT4\ADOBEPS5\SETUP.EXE
  40 ページの5へ進みます。




ポイント

- **Windows 98用プリンタドライバはWindows 95と同じドライバを使用しますので、同じディレクトリパスを指定します。**
- **入力方法がわからない場合は、以下の手順でも実行できます。**

①[参照] ボタンをクリックします。

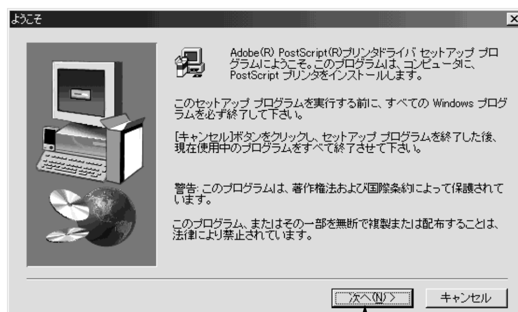


②[ファイルの場所] のリストボックスから CD-ROM のアイコンを選択して、入力例に記載されているフォルダをダブルクリックして開きます。最後に [Setup.exe] ファイルを選択して [開く] ボタンをクリックします。

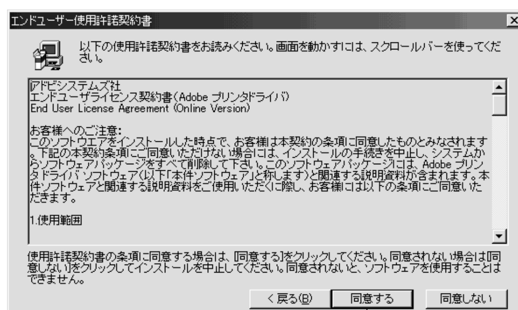


Windows 95/98の場合

5 ［次へ］ボタンをクリックします。



6 使用約款を確認のうえ、［同意する］ボタンをクリックします。



7 インストール方法を選択して、［次へ］ボタンをクリックします。

初めて PostScript プリンタをセットアップする場合は、［新しい PostScript プリンタをインストール］をクリックします。



8 ［コンピュータに直接接続（ローカルプリンタ)］または［ネットワークに接続（ネットワークプリンタ)］どちらかをクリックして、［次へ］ボタンをクリックします。

- プリンタドライバをインストールするコンピュータに直接プリンタが接続（ローカル接続）されている場合は、［コンピュータに直接接続（ローカルプリンタ)］を選択して9へ進みます。
- ネットワーク接続されたプリンタをご利用の場合は［ネットワークプリンタに接続（ネットワークプリンタ)］を選択し、［次へ］ボタンをクリックしたら以下のページを参照してください。
  本書「ネットワークプリンタへの接続方法」45 ページ





［WebReadyプリンタ］は使用できませんので選択しないでください。

9 ［参照］ボタンをクリックします。



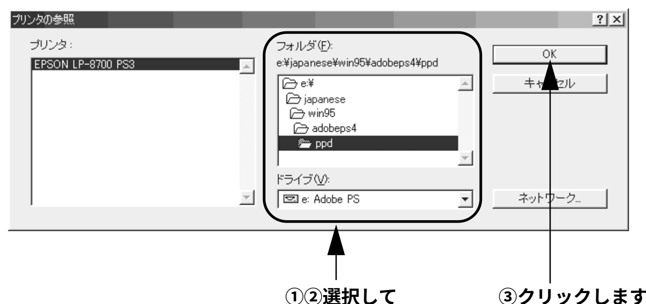
10 **ご使用になるプリンタを選択して、［OK］ボタンをクリックします。**

ご使用になるプリンタのPPD（プリンタ記述ファイル）ファイルが収録されているフォルダを選択します。

① ［ドライブ］のリストボックスからPostScript3 Utility CD-ROMをセットしたドライブを選択します。

② ［フォルダ］から以下の［PPD］フォルダを選択します。
Dドライブの場合（大文字・小文字を区別する必要はありません）
D:\JAPANESE\WIN95\ADOBEPS4\PPD

③ ［OK］ボタンをクリックします。





Windows 98用プリンタドライバはWindows 95と同じドライバを使用しますので、PPDファイルも同じディレクトリパスを指定します。

11 **インストールするプリンタが選択されていることを確認して、[次へ] ボタンをクリックします。**



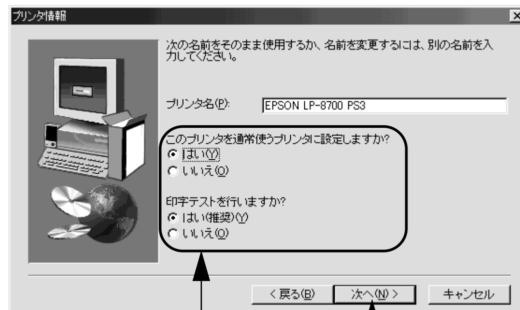
12 プリンタを接続したポートをクリックして、[次へ] ボタンをクリックします。
通常は「LPT1」を選択します。



①クリックして　②クリックします

ポイント **[ポートの設定] ボタンをクリックすると、各ポートの設定ダイアログが表示されます。通常はポートの設定をする必要はありません。**

13 通常使うプリンタとして設定するか、またテストページを印刷するかを設定して、［次へ］ボタンをクリックします。



①設定して　②クリックします

14 設定内容を確認して、［次へ］ボタンをクリックします。



①確認して　②クリックします

⑮ [はい] をクリックして、[次へ] ボタンをクリックします。

オプションを装着していない場合は [いいえ] を選択して ⑱ に進みます。

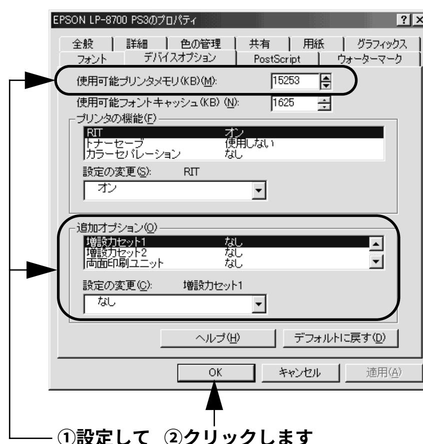


⑯ [デバイスオプション] をクリックします。



⑰ オプションを装着している場合はオプションの設定をして [OK] ボタンをクリックします。

☞ 本書「プリンタドライバの設定項目について (Windows 95/98)」70 ページ



18 ［ReadMeファイルを開く］にチェックマークを付けたまま［完了］ボタンをクリックします。

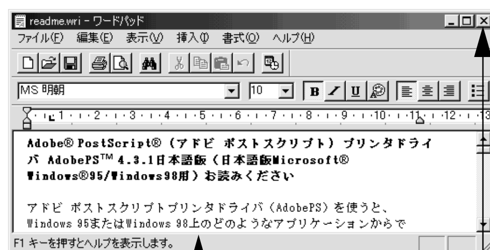



ポイント

ReadMeファイルには、プリンタドライバに関する最新情報が記載されています。

19 ReadMeファイルの内容をご確認いただき、[X] ボタンをクリックしてファイルを閉じます。

これでプリンタドライバのインストールは終了です。

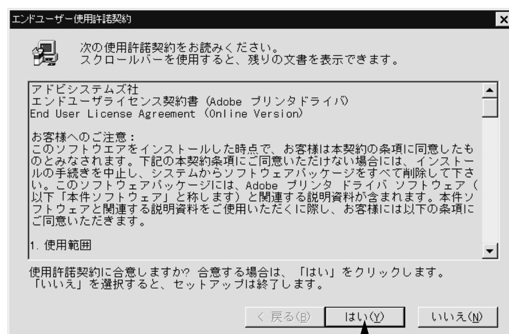


続いてスクリーンフォントをインストールしてください。

☞ 本書「スクリーンフォントのインストール」48 ページ

Windows NT4.0の場合

5 **使用約款をご確認のうえ、［はい］ボタンをクリックします。**



6 **［次へ］ボタンをクリックします。**
［読む］ボタンをクリックすると、ReadMe ファイルを表示します。





ReadMeファイルには､プリンタドライバに関する最新情報が記載されています。

7 セットアッププログラムをインストールするか選択して、[次へ] ボタンをクリックします。

通常はインストールする必要はありません。





セットアッププログラムをインストールすると、他のPostScriptプリンタを接続する場合にPostScript3 Utility CD-ROMを使用することなくコンピュータに組み込むことができます。

8 [ローカルプリンタ] または [ネットワークプリンタ] を選択して、[次へ] ボタンをクリックします。

ご使用になるプリンタがローカル接続か、ネットワーク接続かを選択します。

- プリンタドライバをインストールするコンピュータに直接プリンタが接続（ローカル接続）されている場合は、[ローカルプリンタ] を選択して9へ進みます。
- ネットワーク接続されたプリンタをご利用の場合は [ネットワークプリンタ] を選択し、[次へ] ボタンをクリックしたら以下のページを参照してください。

本書「ネットワークプリンタへの接続方法」45 ページ



9　ご使用になるプリンタを選択して、［次へ］ボタンをクリックします。

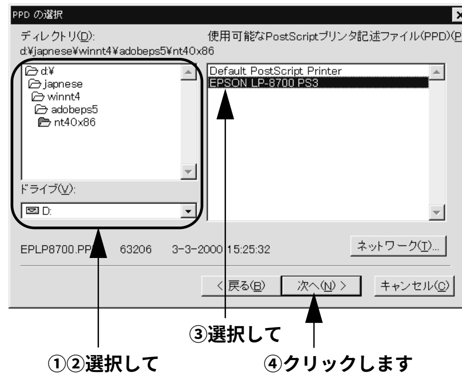
ご使用になるプリンタの PPD（プリンタ記述ファイル）ファイルが収録されているフォルダを選択します。

① ［ドライブ］のリストボックスから PostScript3 Utility CD-ROM をセットしたドライブを選択します。

② ［ディレクトリ］から以下の［nt40x86］フォルダを選択します。
D ドライブの場合（大文字・小文字を区別する必要はありません）
D:\JAPANESE\WINNT4\ADOBEPS5\NT40X86

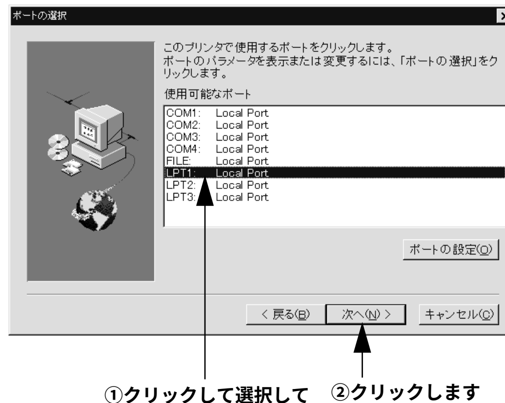
③ 右側の一覧からご使用になるプリンタを選択します。

④ ［次へ］ボタンをクリックします。



10　プリンタを接続したポートを選択して、［次へ］ボタンをクリックします。

通常は「LPT1」を選択します。

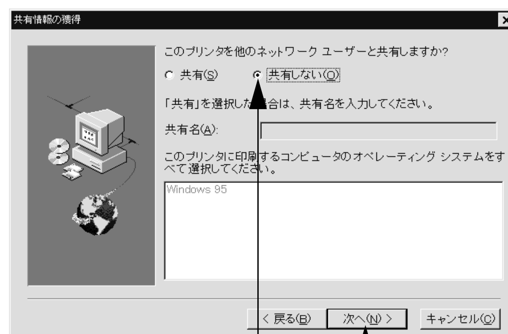




［ポートの設定］ボタンをクリックすると、各ポートの設定ダイアログが表示されます。通常はポートの設定をする必要はありません。

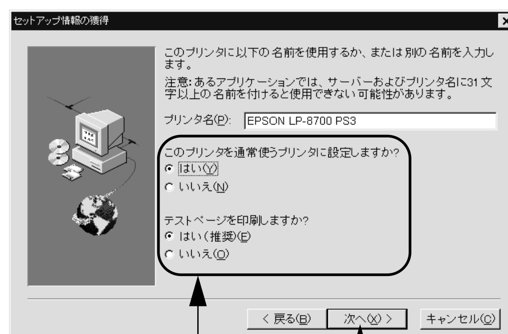
11 プリンタを共有するかどうかを設定します。

パラレルインターフェイスケーブルで直接接続した本機をネットワーク上の他のユーザーに使用させるかどうか選択します。使用させる場合は、［共有］を選択します。



①設定して　②クリックします

12 通常使うプリンタとして設定するか、またテストページを印刷するかを選択して、［次へ］ボタンをクリックします。

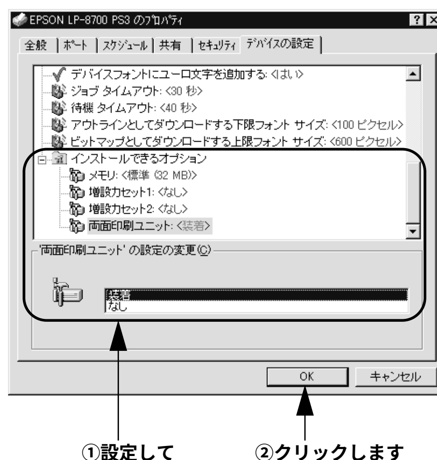


①設定して　②クリックします


ポイント

インストールしようとするファイルの作成日をチェックして、新旧どちらのファイルをインストールするか確認するメッセージが表示される場合があります。確認ダイアログが表示された場合は、［次へ］ボタンをクリックしてください。

13 **オプションを装着している場合はオプションの設定をして［OK］ボタンをクリックします。**



14 **［終了］ボタンをクリックします。**

これでプリンタドライバのインストールは終了です。



続いてスクリーンフォントをインストールします。

本書「スクリーンフォントのインストール」48 ページ

ネットワークプリンタへの接続方法

ネットワークプリンタへの接続方法は、本書の「プリンタドライバのインストール」手順❶～❽までの設定を行ってから以下の説明をお読みください。



- **ネットワーク環境でプリンタを使用する場合は、あらかじめプリンタをネットワーク環境で認識できるようにセットアップする必要があります。添付の「ネットワーク設定ガイド」（CD-ROM）を参照してネットワーク設定をしてください。**
- **Windows のネットワーク環境では、Windows の標準機能を使ってプリンタを共有することができます。詳しくは、以下の項目を参照してください。**
  ☞ ユーザーズガイド（CD-ROM）「プリンタを共有するには」
- **ここでは一般的な（Microsoft ワークグループ）設定方法について説明します。ご利用のネットワーク環境によっては以下の手順で接続できない場合もあります。その場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。**

1 以下のページの手順❶～❽に従ってインストールを進めます。

☞ 本書「プリンタドライバのインストール」32 ページ

2 ［ネットワークプリンタ］を選択して、［次へ］ボタンをクリックします。

Windows 95/98 の場合は、［ネットワークに接続（ネットワークプリンタ）］を選択します。

Windows 95/98の場合



Windows NT4.0の場合



①クリックして　②クリックします

①クリックして　②クリックします



Windows 95/98の［WebReadyプリンタ］は使用できませんので選択しないでください。

3 **［参照］ボタンをクリックします。**

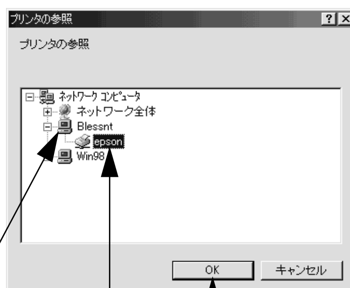
- ネットワークに接続されているプリンタを選択します。
- 入力欄に以下の書式で入力して[次へ]ボタンをクリックしても次のステップに進むことができます。
  \\プリントサーバ名\共有プリンタ名



クリックします

4 **プリンタが接続されているコンピュータまたはサーバをダブルクリックし、ご使用になるネットワークプリンタ名をクリックして［OK］ボタンをクリックします。**

<例>



②クリックして

①ダブルクリックして　③クリックします


ポイント

プリンタが接続されているコンピュータまたはサーバがプリンタの名称を変更している場合があります。ネットワーク管理者にご確認ください。

5 ［次へ］ボタンをクリックします。



ポイント

以下の画面が表示された場合は、[次へ]ボタンをクリックします。

Win95 ホストではありません

セットアップからはインストールされているプリンタのタイプを確認できないリモートコンピュータ(またはシステム)です。

そのコンピュータ(またはシステム)に接続されているプリンタのタイプが分かっている場合は、インストールする必要があるドライバを選択するために[次へ]をクリックします。

別のリモート コンピュータを指定するには[戻る]をクリックします。

戻る(B)　次へ(N)　中止(E)　ヘルプ(H)

クリックします

6 **この後は、画面に表示される指示に従ってセットアップします。**

「プリンタドライバのインストール」の手順と多少異なりますが、以下のページの手順を参考にしてください。

☞ Windows 95/98の場合：35 ページ9へ
☞ Windows NT4.0の場合：42 ページ9へ

プリンタドライバのインストールが終了したら、続いてスクリーンフォントをインストールしてください。

☞ 本書「スクリーンフォントのインストール」48 ページ

スクリーンフォントのインストール

本機は標準で和文2フォント、欧文136フォントを搭載しています*。プリンタドライバをインストールすることですべてのフォントをご利用いただけますが、画面上の表示と印刷結果を同じにするためにご利用のコンピュータにスクリーンフォントをインストールすることをお勧めします。

* ただし、お使いのOSにより使用できるフォントに制限がある場合があります。



スクリーンフォントをインストールしない場合、画面上では、すでにシステムにインストールされているフォントの中から類似したフォントが割り当てられ表示されます。したがって、画面の表示と印刷結果が異なることになります。

本機でサポートするフォントには、「TrueTypeフォント」と「PostScriptフォント」の2種類があります。

☞ 本書「フォントサンプル」90 ページ

フォント	説明
TrueType フォント	PostScriptプリンタ以外でも出力可能なアウトラインフォントです。本機では標準で19書体のTrueTypeフォントを搭載しています。以下のページを参照してTrueTypeフォントをインストールしてください。 ☞ 本書「TrueTypeスクリーンフォントのインストール」48 ページ
PostScript (Type 1) フォント	PostScriptプリンタで出力可能なアウトラインフォントです。本機は標準で119書体のPostScriptフォントを搭載しています。Windows 95/98の場合、Adobe® Type Manager®を使用することでPostScriptプリンタ以外でも出力することが可能になります。以下のページを参照してPostScriptスクリーンフォントをインストールしてください。 ☞ 本書「PostScriptスクリーンフォントのインストール（Windows 95/98）」49 ページ

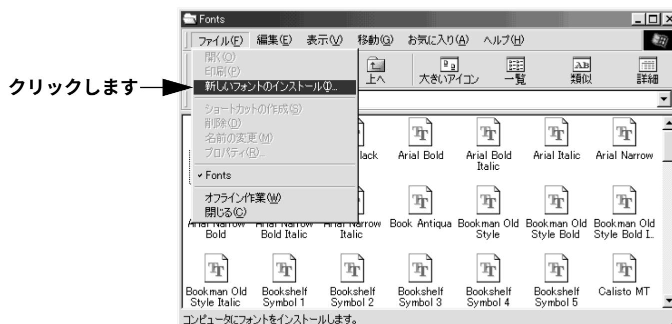
TrueTypeスクリーンフォントのインストール

1. コンピュータにPostScript3 Utility CD-ROMをセットします。

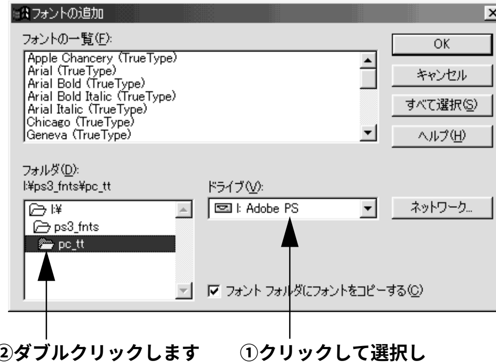
2. ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて、［コントロールパネル］をクリックします。

3. ［フォント］アイコンをダブルクリックします。

4. ［ファイル］メニューの［新しいフォントのインストール］をクリックします。



5 **PostScript3 Utility CD-ROMをセットしたドライブを［ドライブ］のリストボックスから選択し、［フォルダ］の一覧から［Ps3_fnts］フォルダ内の［Pc_tt］フォルダをダブルクリックします。**



6 **［すべて選択］ボタンをクリックし、［OK］ボタンをクリックします。**



これでTrueTypeスクリーンフォントのインストールは終了です。PostScriptスクリーンフォントをインストールする場合は、次に進んでください。

PostScriptスクリーンフォントのインストール（Windows 95/98）

Windows 95/98*にPostScriptのスクリーンフォントをインストールするためには、Adobe Type Managerが必要です。スクリーンフォントをインストールしなくてもPostScriptフォントはご利用いただけますが、画面上の表示が実際のフォントと異なります。

* Adobe Type ManagerはWindows 98にもインストールしてお使いいただけますが、動作保証はされていません。またWindows NT4.0/2000では動作しません。（2000年9月現在）



Adobe Type Managerをご利用いただくことで、PostScriptプリンタ以外でもPostScriptフォントを印刷できるようになります。詳細はAdobe Type Managerの取扱説明書を参照してください。

Adobe Type Managerをインストールする

以下の方法で専用のインストーラを起動して、Adobe Type Managerをインストールしてください。

1 **コンピュータの電源をオンにしてWindowsを起動します。**

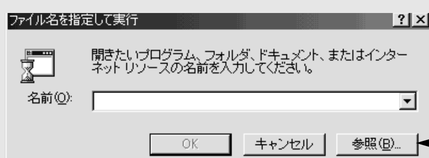
2 **PostScript3 Utility CD-ROMをコンピュータにセットします。**

3 **［スタート］ボタンをクリックし、［ファイル名を指定して実行］をクリックします。**

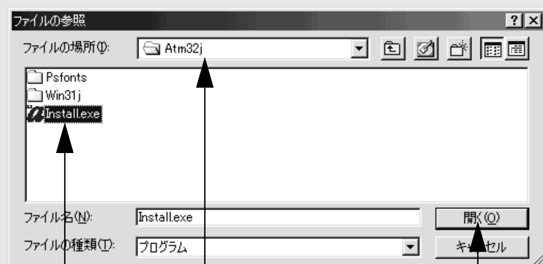
4 **セットしたドライブ名と、セットアッププログラムの実行コマンドを半角文字で入力し、［OK］ボタンをクリックします。**
Dドライブの場合の入力例（大文字・小文字を区別する必要はありません）
D:\JAPANESE\WIN95\ATM32J\INSTALL.EXE


ポイント

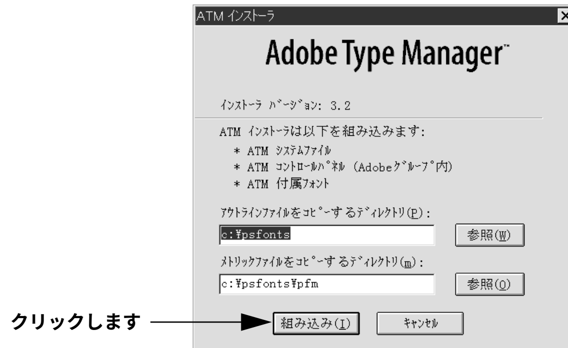
入力方法がわからない場合は、以下の手順でも実行できます。
①[参照]ボタンをクリックします。



②[ファイルの場所]のリストボックスから CD-ROM のアイコンを選択して、入力例に記載されているフォルダをダブルクリックして開きます。最後に[Install.exe]ファイルを選択して[開く]ボタンをクリックします。



5 **［組み込み］ボタンをクリックします。**
［アウトラインファイルをコピーするディレクトリ］と［メトリックファイルをコピーするディレクトリ］は、通常変更する必要はありません。



6 **［再起動］ボタンクリックします。**



続いて、Adobe Type Managerにフォントを登録してください。

Adobe Type Managerにフォントを登録する

以下の手順で、Adobe Type Managerにフォントを登録してください。

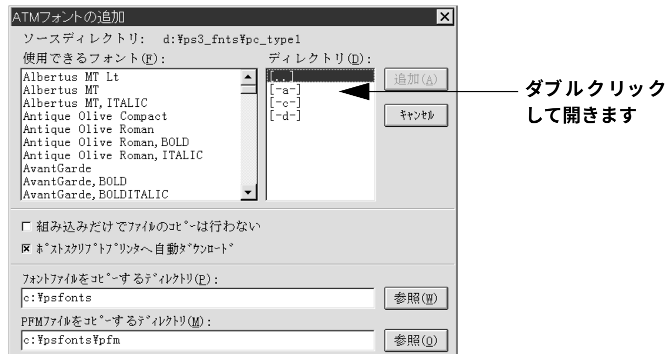
1 **PostScript3 Utility CD-ROMをコンピュータにセットします。**

2 **Adobe Type Managerのコントロールパネルを起動します。**
［スタート］ボタンをクリックし、［プログラム］-［Adobe］にカーソルを合わせ、［ATM コントロールパネル］をクリックします。

3 ［追加］ボタンをクリックします。



4 ［ディレクトリ］の一覧からPostScript3 Utility CD-ROM内の［Ps3_fnts］-［Pc_type1］フォルダを開きます。



5 ［使用できるフォント］の一覧から、インストールするフォントを選択し、［追加］ボタンをクリックします。



これでPostScriptスクリーンフォントのインストールは終了です。

Windows 2000でのセットアップ

システム条件の確認

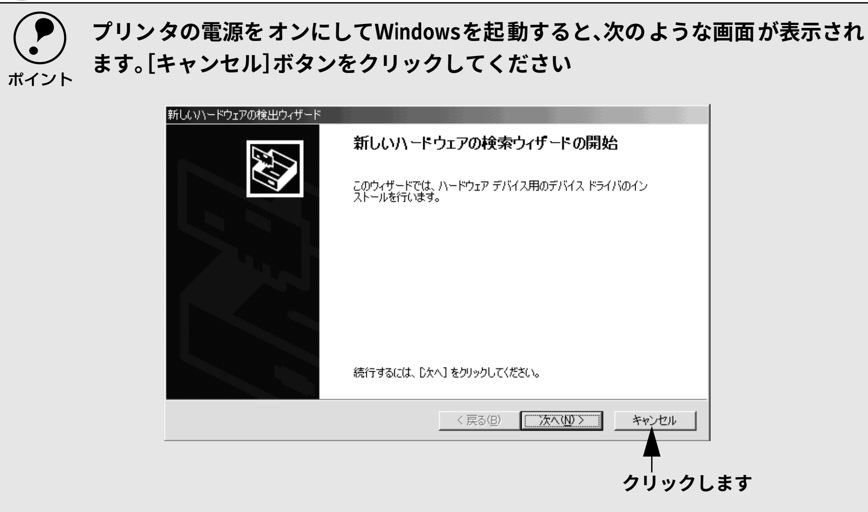
Windows 2000では、Microsoft社から供給されるPostScriptプリンタドライバ5.0を使用します。そのためWindows 2000が動作するコンピュータであれば特にシステム上の制限はありません。

プリンタドライバのインストール

1 **プリンタの電源をオフにして、Windowsを起動します。**

ポイント

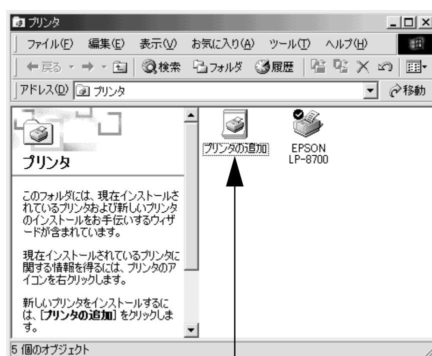
プリンタの電源をオンにしてWindowsを起動すると、次のような画面が表示されます。[キャンセル]ボタンをクリックしてください



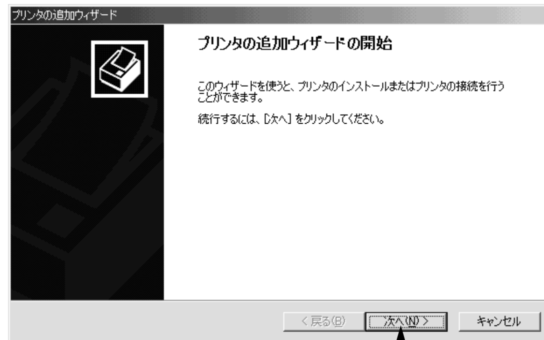
2 **PostScript3 Utility CD-ROMをコンピュータにセットします。**

3 **[スタート]ボタンをクリックし、[設定]にカーソルを合わせて、[プリンタ]をクリックします。**

4 **[プリンタの追加]アイコンをダブルクリックします。**



5 **［次へ］ボタンをクリックします。**

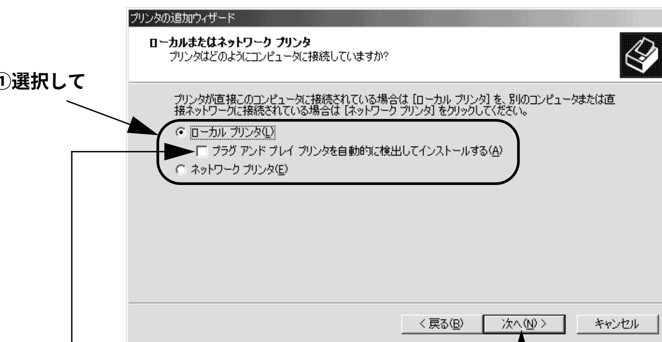


クリックします

6 **［ローカルプリンタ］または［ネットワークプリンタ］を選択して、［次へ］ボタンをクリックします。**

- ［ローカルプリンタ］を選択した場合は、［プラグアンドプレイプリンタを自動的に検知してインストールする］のチェックを外してください。
- ネットワーク接続されたプリンタをご利用の場合は、［ネットワークプリンタ］を選択して［次へ］ボタンをクリックしたら、以下のページを参照してください。

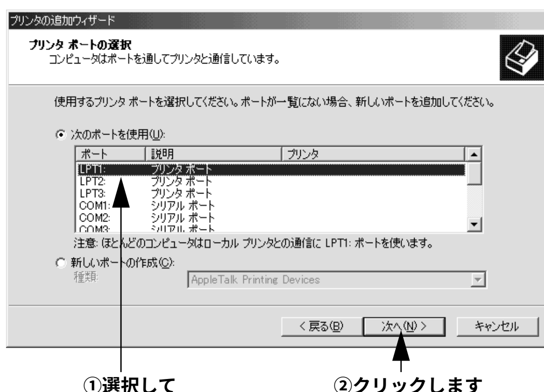
本書「ネットワークプリンタへの接続方法」59 ページ



②［ローカルプリンタ］の場合は、チェックを外して

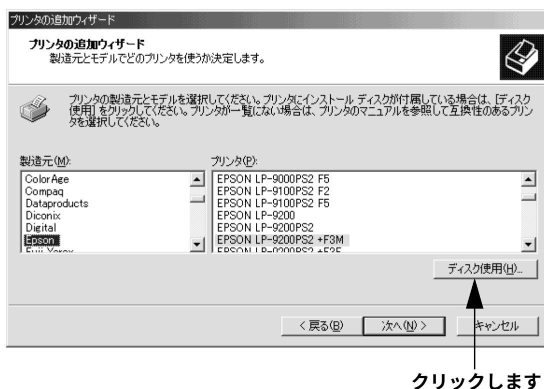
③クリックします

7 **プリンタを接続したポート（通常は［LPT1］）を選択して、［次へ］ボタンをクリックします。**



①選択して　②クリックします

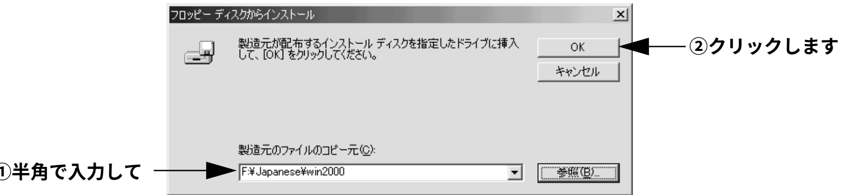
8 **［ディスク使用］ボタンをクリックします。**



クリックします

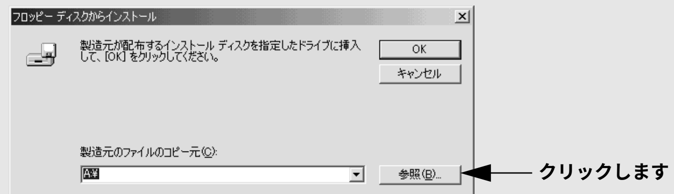
9 **CD-ROM のドライブ名とインストール作業に必要なファイルが収められているフォルダ名を選択して、［OK］ボタンをクリックします。**

F ドライブの場合の入力例（大文字・小文字を区別する必要はありません）
F:\JAPANESE\WIN2000





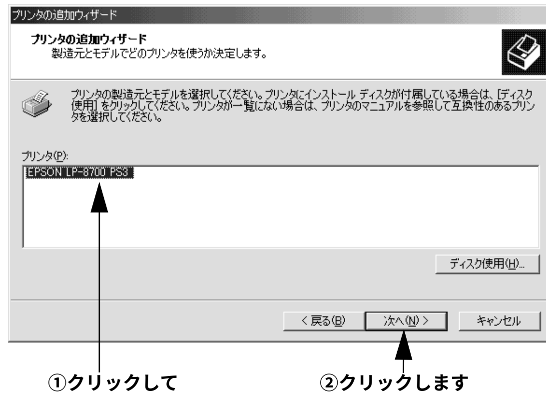
入力方法がわからない場合は、以下の手順でも実行できます。
①[参照]ボタンをクリックします。



②[ファイルの場所]から[CD-ROM]のアイコンを選択し、入力例に記載されているフォルダ内のファイル[OEMSETUP.INF]を選択して、[開く]ボタンをクリックします。



10 ご使用の機種名をクリックして、［次へ］ボタンをクリックします。

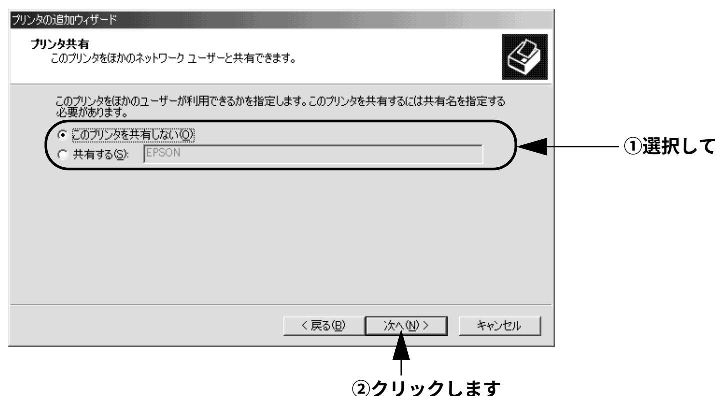


11 通常使うプリンタとして設定するかどうかを選択して、［次へ］ボタンをクリックします。



12 プリンタを共有するかどうかを選択して、［次へ］ボタンをクリックします。

プリンタドライバのインストール終了後でも、プリンタを共有させることはできます。ここでは［共有しない］を選択して次へ進みます。

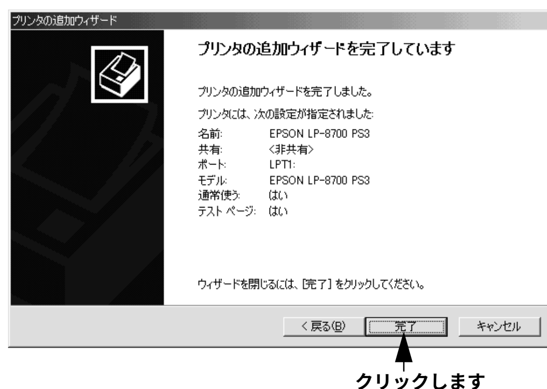


13 テスト印刷を行うかどうかを選択して、［完了］ボタンをクリックします。
テスト印刷を行う場合は、プリンタの電源をオンにします。



①確認して　②クリックします

14 ［完了］をクリックします。



クリックします

ポイント

下の画面が表示された場合は、［はい］ボタンをクリックします。

デジタル署名が見つかりませんでした
Microsoft デジタル署名によって、ソフトウェアが Windows 上でテストされ、その後変更されていないことが保証されます。
インストールしようとしているソフトウェアには Microsoft デジタル署名がありません。そのために、このソフトウェアが Windows で正しく動作することは保証されません。
プリンタ
Microsoft デジタル署名されたソフトウェアを検索する場合は、Windows Update Web サイト http://windowsupdate.microsoft.com を参照し、利用できるソフトウェアであるかどうかを確認してください。
インストールを続行しますか?
はい(Y)　いいえ(N)　詳細情報(M)

クリックします

これでプリンタドライバのインストールは終了です。
オプションを装着している場合は、オプションを設定してください。
☞ 本書「オプションの設定」64 ページ

ネットワークプリンタへの接続方法

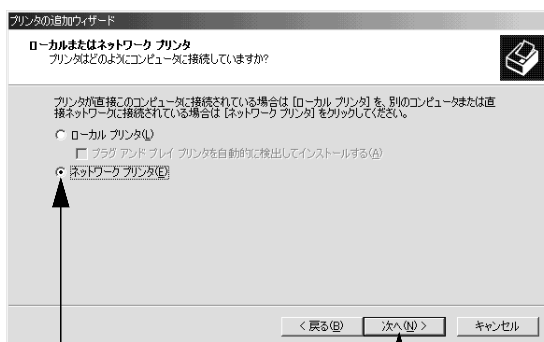
ネットワークプリンタへの接続方法は、本書の「プリンタドライバのインストール」手順①〜⑤までの設定を行ってから以下の説明をお読みください。


ポイント

- サーバのOSにWindows NT4.0を使用している場合、以下のページの手順に従ってローカルプリンタとしてプリンタドライバをインストールしてから、ネットワークプリンタに接続してください。
  本書「プリンタドライバのインストール」53 ページ
- ネットワーク環境でプリンタを使用する場合は、あらかじめプリンタをネットワーク環境で認識できるようにセットアップする必要があります。添付の「ネットワーク設定ガイド」(CD-ROM)を参照してネットワーク設定をしてください。
- Windows のネットワーク環境では、Windows の標準機能を使ってプリンタを共有することができます。詳しくは、以下の項目を参照してください。
  ユーザーズガイド(CD-ROM)「プリンタを共有するには」
- ここでは一般的な(Microsoft ワークグループ)設定方法について説明します。ご利用のネットワーク環境によっては以下の手順で接続できない場合もあります。その場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。

1 **以下のページの手順①〜⑤に従ってインストールを進めます。**
本書「プリンタドライバのインストール」53 ページ

2 **[ネットワークプリンタ] を選択して、[次へ] ボタンをクリックします。**



3 **［次へ］ボタンをクリックします。**

プリンタ名がわかる場合は、この画面で入力してください。わからない場合は、次の画面で検索します。

クリックします

4 **プリンタが接続されているコンピュータ、またはサーバをダブルクリックし、ご使用になるネットワークプリンタ名をクリックして［次へ］ボタンをクリックします。**

<例>

①ダブルクリックして

②クリックして

③クリックします

ポイント

- **プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）が、プリンタの名称を変更している場合があります。ご利用のネットワーク管理者にご確認ください。**
- **以下の画面が表示された場合は、［OK］ボタンをクリックします。**

クリックします

5 ［ディスク使用］ボタンをクリックします。



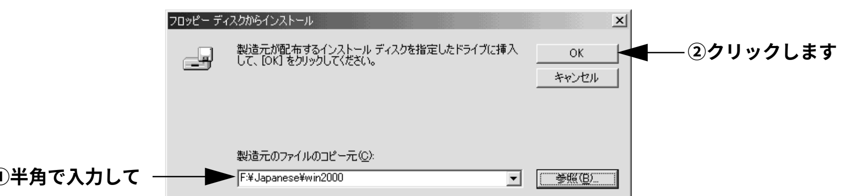


ポイント

接続したコンピュータ（サーバ）にプリンタドライバがインストールされていると、自動的にプリンタドライバがインストールされるため5の画面は表示されません。この後は、画面の指示に従って設定してください。

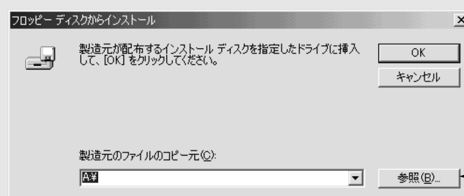
6 **CD-ROM のドライブ名とインストール作業に必要なファイルが収められているフォルダ名を選択して、［OK］ボタンをクリックします。**

F ドライブの場合の入力例（大文字・小文字を区別する必要はありません）
F:\JAPANESE\WIN2000

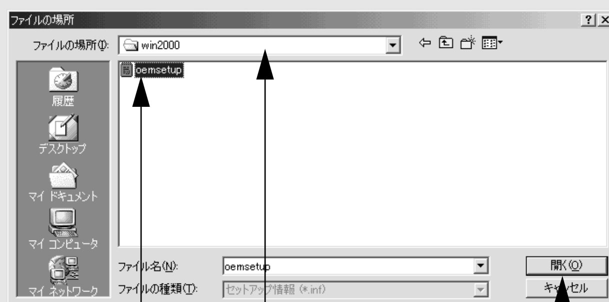




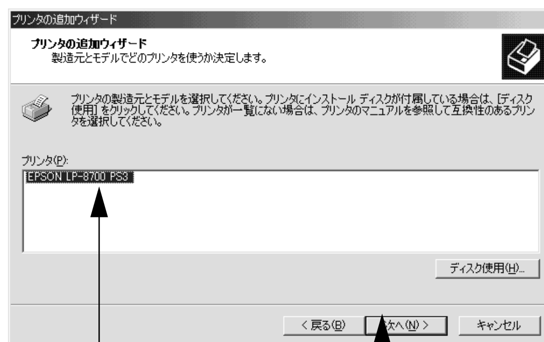
入力方法がわからない場合は、以下の手順でも実行できます。
①[参照]ボタンをクリックします。



②[ファイルの場所]から[CD-ROM]のアイコンを選択し、入力例に記載されているフォルダ内のファイル[OEMSETUP.INF]を選択して、[開く]ボタンをクリックします。



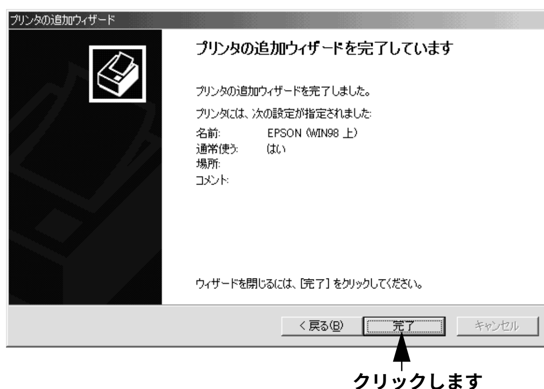
7 ご使用の機種名をクリックして、[次へ] ボタンをクリックします。



8 **通常使うプリンタとして設定するかどうかを選択して、[次へ] ボタンをクリックします。**



9 **[完了] をクリックします。**



ポイント

下の画面が表示された場合は、[はい] ボタンをクリックします。



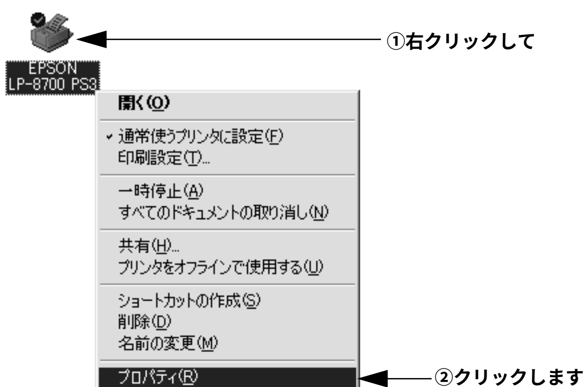
これでプリンタドライバのインストールは終了です。
オプションを装着している場合は、オプションを設定してください。
本書「オプションの設定」64 ページ

オプションの設定

オプションをプリンタに装着している場合は、オプションが使用できるように以下の手順でプリンタドライバを設定してください。

1 **［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて、［プリンタ］をクリックします。**

2 **プリンタアイコンを右クリックして［プロパティ］をクリックします。**



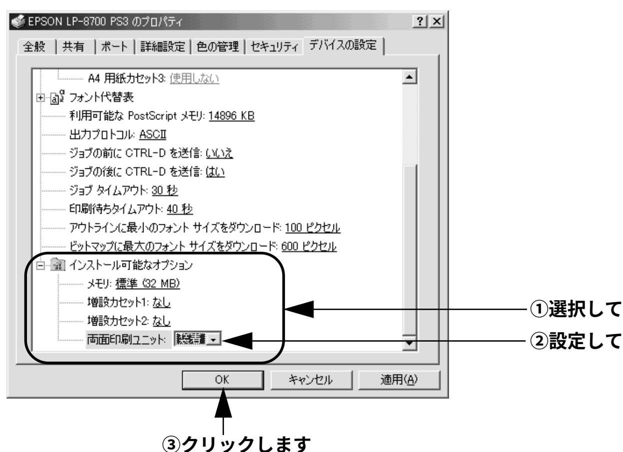
3 **［デバイスの設定］をクリックして、装着したオプションを設定するダイアログを開きます。**



4 装着しているオプションの設定をして［OK］ボタンをクリックします。

① ［インストール可能オプション］で、装着したオプションをクリックして選択します。

② リストから設定を変更します。



印刷の手順

ここでは、Windowsに添付のワードパッドを例に、基本的な印刷手順について説明します。印刷の手順は、お使いのアプリケーションソフトによって異なります。詳細は各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。



プリンタドライバはインストールされていますか？インストールしていない場合は、以下のページを参照してプリンタドライバをインストールしてください。
本書「Windows 95/98/NT4.0でのセットアップ」32 ページ
本書「Windows 2000でのセットアップ」53 ページ

1 アプリケーションソフトを起動します。
すでに存在するファイルを印刷する場合は、ファイルをダブルクリックして、アプリケーションソフトを起動し、4 に進みます。



「ワードパッド」の起動方法：
[スタート]ボタンをクリックし、[プログラム]にカーソルを合わせ、さらに[アクセサリ]にカーソルを合わせ、[ワードパッド]をクリックします。

2 [ファイル] メニューから [ページ設定] を選択します。
このダイアログで印刷する用紙のサイズや余白などについて設定します。

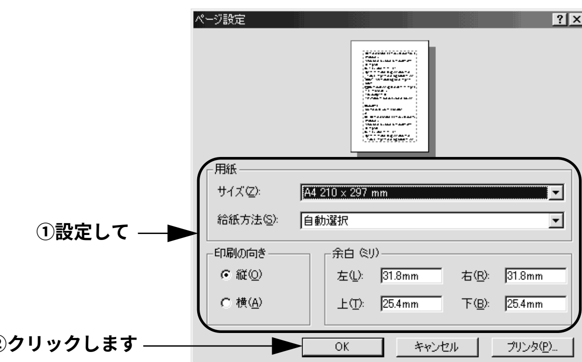
①クリックして



②クリックします

3 印刷する用紙サイズや余白、印刷の向きなどを設定して、[OK] ボタンをクリックします。
余白は、本機の印刷可能領域である上下左右 5mm に設定しておくとよいでしょう。

①設定して



②クリックします

4 **印刷するデータを作成して、［ファイル］メニューから［印刷］をクリックします。**



5 **ご使用の機種が選択されていることを確認し、［プロパティ］ボタンをクリックします。**



プリンタドライバを設定する必要がなければ、［OK］ボタンをクリックして印刷を実行します。

6 各項目を設定して［OK］ボタンをクリックします。

通常は、［用紙］ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。たとえば、厚紙や OHP シートに印刷する場合など必要に応じて設定してください。特に本機に関連する設定項目については、以下のページを参照してください。

☞ 本書「プリンタドライバの設定項目について（Windows 95/98）」70 ページ





- **PostScript プリンタドライバの標準設定項目については、プリンタドライバのヘルプを参照してください。また、Windows NT4.0/2000の設定項目についてもヘルプを参照してください。**
  ☞ 本書「ヘルプ機能の使い方」76 ページ
- **［用紙サイズ］はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズと合わせます。**

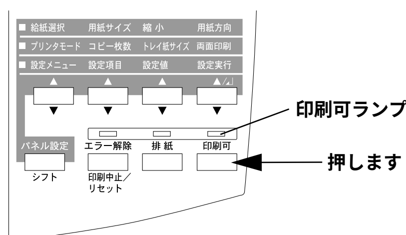
7 ［OK］ボタンをクリックします。



印刷データがプリンタに送られ印刷が始まります。

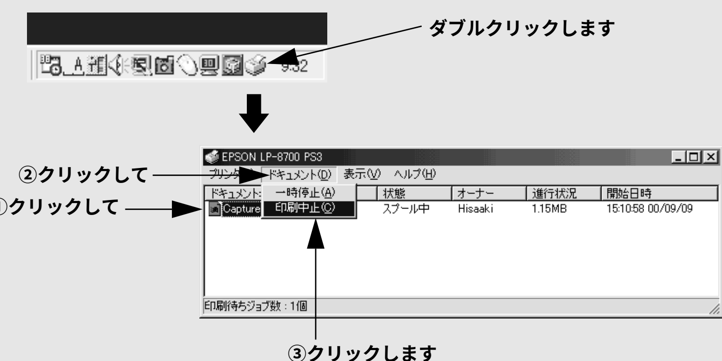
印刷の中止方法

1 **プリンタの操作パネルの［印刷可］スイッチを押します。**
印刷可ランプが消灯し、印刷不可（オフライン）状態になります。

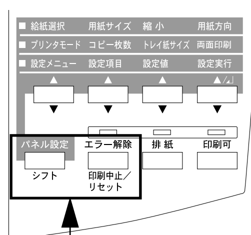


ポイント

コンピュータ上の印刷処理が続いているときは､以下の方法で削除します。
①タスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。
②中止したい印刷データをクリックして選択し､[ドキュメント]メニューの[印刷中止]または[キャンセル]をクリックします。



2 **［シフト］スイッチを押したまま［エラー解除］スイッチを押します。**
受信データが消去されます。



［シフト］（［パネル設定］）スイッチを押したまま［エラー解除］スイッチを押します。


注 意

[シフト]スイッチと[エラー解除]スイッチを5秒以上押し続けると､電源投入時の状態まで初期化(リセットオール)されますのでご注意ください。

プリンタドライバの設定項目について（Windows 95/98）

ここでは、Windows 95/98用PostScriptプリンタドライバの設定項目の中で特に本機に関連のある設定項目についてのみ説明します。



PostScriptプリンタドライバの標準設定項目については、プリンタドライバのヘルプを参照してください。また、Windows NT4.0/2000の設定項目についてもヘルプを参照してください。
☞ 本書「ヘルプ機能の使い方」76 ページ

Windowsの場合、プリンタドライバの開き方によって設定できる項目が異なります。アプリケーションソフトからプリンタドライバを開いて設定できない項目は、以下の手順に従って［プリンタ］フォルダからプリンタドライバを開いて設定してください。

1 **［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。**

2 **ご使用のプリンタの機種名をクリックし、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。**

［用紙］ダイアログ

［用紙］ダイアログでは、用紙に関する基本的な項目を設定します。

アプリケーションソフトから開いた場合



［プリンタ］フォルダから開いた場合



①
②
③
④
⑤
⑥

⑧ ⑦ ⑧ ⑦

①用紙サイズ

選択できる用紙サイズは、ESC/Pageプリンタドライバで選択できる用紙サイズと同じです。詳細は、ユーザーズガイド（CD-ROM）を参照してください。目的の用紙サイズが表示されていない場合は、スクロールバーを左右に移動させて表示させます。



［給紙方法］の設定によっては選択できる用紙サイズが異なります。

②印刷の向き

用紙に対して縦横どちらの向きで印刷するかを選択します。[印刷の向き］は、セットした用紙の向きではありません。［横］を選択すると［回転］のチェックボックスが有効になります。［回転］をクリックすると横向きにした印刷データをさらに180度回転させて印刷します。

③部単位で印刷

チェックマークを付けると、2部以上印刷する場合に1ページ目から最終ページまでを1部単位にまとめて印刷します。印刷する部数は、アプリケーションソフトから開いた［プリント］ダイアログの［印刷部数］で指定します。



- **アプリケーションソフト側で部単位印刷の設定ができる場合は、アプリケーションソフト側の設定をオフ(部単位印刷しない)にしてから、プリンタドライバで設定してください。ただし、以下のアプリケーションソフトで部単位印刷を行う場合は、アプリケーションソフト側で部単位印刷を設定して、プリンタドライバ側では設定しない(チェックマークを外す)でください。**
  Microsoft® Word 97/2000、Microsoft® PowerPoint® 95/97/2000
- **オプションのハードディスクユニットをプリンタに装着している場合は、ハードディスクにデータを一時保存して部単位印刷を行います。**

④両面印刷

オプションの両面印刷ユニットを使って用紙の両面に印刷する場合は、用紙の綴じる位置を［長辺を綴じる］または［短辺を綴じる］のどちらかに設定します。両面印刷しない場合は、［なし］を選択します。

⑤給紙方法

給紙装置を選択します。オプションの用紙カセットはオプションの設定をしないと選択できません。

本書「[デバイスオプション］ダイアログ」73 ページ



- **[用紙トレイ]および[用紙カセット]はセットした用紙サイズを自動的に検知できません。必ずプリンタ本体の[トレイ紙サイズ]スイッチと[カセット紙サイズ]スイッチで設定してください。**
- **[自動選択トレイ]を選択すると、[用紙サイズ]で設定した用紙がセットされている給紙装置を検索し給紙します。**
- **指定された用紙がセットされていない場合は、エラー(用紙サイズチェック機能有効時)が発生します。**

⑥用紙の種類

用紙の種類を選択します。

項目	説明
普通紙	普通紙タイプの用紙に印刷する場合に選択します。
厚紙	厚紙(90～135g/m²)に印刷する場合に選択します。[給紙方法]は[用紙トレイ]を選択してください。
OHPシート	モノクロレーザープリンタ用またはコピー機用のOHPシートに印刷する場合に選択します。[給紙方法]は[用紙トレイ]を選択してください。



- **PostScriptプリンタドライバでは、上記の用紙種類以外は使用できません。**
- **[用紙の種類]を正しく設定しないと、印刷品質が劣化する場合があります。**

⑦ユーザー定義

［用紙サイズ］から［サイズ指定用紙］を選択して［ユーザー定義］ボタンをクリックすると、［ユーザー定義用紙］ダイアログが開いてカスタム用紙サイズを定義できます。本機で使用できるカスタム用紙サイズは、ダイアログに表示されます。範囲内で設定してください。

⑧余白

用紙サイズをユーザー定義する場合は、用紙の余白が設定できます。また、［プリンタ］フォルダからプリンタドライバの設定画面を開くと、既存の用紙サイズに対して印刷する際の余白の設定ができます。［余白］ボタンをクリックして［余白］ダイアログを開いて設定してください。本機で設定できる余白の範囲は、ダイアログに表示されます。範囲内で設定してください。

［グラフィックス］ダイアログ

［グラフィックス］ダイアログでは、印刷画像に関する項目を設定します。

アプリケーションソフトから開いた場合



［プリンタ］フォルダから開いた場合



①解像度

プリンタの印刷解像度を設定します。本機では、[300dpi*1]、[600dpi]、[1200dpi]の中から選択できます。［300dpi］または［600dpi］に設定した場合は、斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷するEPSON独自の「RIT」機能を使用することによって1200dpi相当の印刷品質で印刷できます。ただし、［1200dpi］に設定した場合は、RIT機能を使用する必要がないので設定できません。

☞ 本書「［デバイスオプション］ダイアログ」73 ページ

*1 dpi：
1インチあたりの印刷ドット数（dots per inch）。印刷の細密度を表す単位。


ポイント

印刷できない場合や、メモリ関連のエラーメッセージが表示される場合は、以下のいずれかの方法で対処してください。

- **印刷データの容量や色数を減らす。**
- **［解像度］を低く設定する。**
- **プリンタのメモリを増設する。**

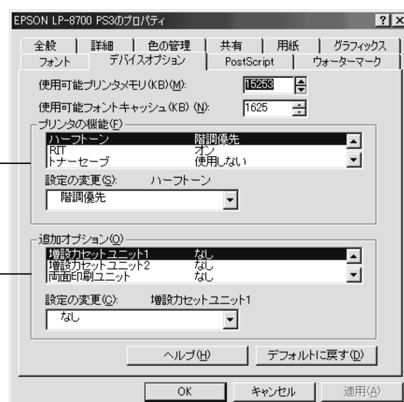
[デバイスオプション]ダイアログ

［デバイスオプション］ダイアログでは、機種固有の項目を設定します。

アプリケーションソフトから開いた場合



［プリンタ］フォルダから開いた場合




ポイント

以下の項目は自動的に適正な値に設定されますので、通常は設定を変更しないでください。
- **使用可能プリンタメモリ（KB）**
- **使用可能フォントキャッシュ（KB）**

①プリンタの機能

お使いいただくプリンタ固有の機能を設定します。［プリンタの機能］リストから設定する機能をクリックして選択し、［設定の変更］リストから設定値を選択します。

機能	設定
ハーフトーン	階調の再現性を優先するか、または解像度を上げることを優先するかを選択できます。 • 階調優先　：写真などの連続階調画像を出力したい場合に選択します。 • 解像度優先：文字やラインアートをくっきり出力したい場合に選択します。
RIT	斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷するEPSON独自の輪郭補正機能を使用するか[オン]、しないか[オフ]を選択できます。
トナーセーブ	文字の輪郭はそのままに黒べた部分の濃度を抑えることでトナーを節約します。試し印刷をする場合など印刷品質にこだわらない場合にご利用ください。トナーセーブの[使用する]、[使用しない]を選択できます。
カラーセパレーション	CMYK印刷する場合に、分版して印刷できます。分版する場合は、色を選択します。


ポイント

- **[グラフィックス]ダイアログで[解像度]を[1200dpi]に設定している場合は、RIT機能を使用する必要がないので[RIT]の設定は無効となります。**
  ☞ 本書「[グラフィックス]ダイアログ」72 ページ
- **RIT 機能を有効にしてグラデーション（無段階に変化する階調）のある画像を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合は、RIT機能を使用しないでください。**

②追加オプション

増設カセットやメモリなどのオプションを装着している場合に、設定が必要です。［追加オプション］リストから装着したオプションをクリックして選択し、［設定の変更］のリストから装着の状況を選択します。

[PostScript]ダイアログ

PostScriptファイルのフォーマットなどPostScriptに関する設定を行います。設定についてはヘルプをご覧ください。

アプリケーションソフトから開いた場合



［プリンタ］フォルダから開いた場合



[ウォーターマーク]ダイアログ

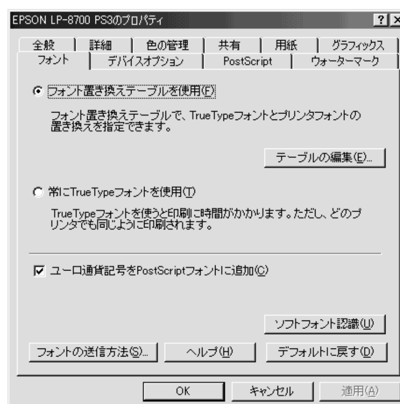
印刷データに重ね合わせて印刷する文字（ウォーターマーク）を設定できます。設定についてはヘルプをご覧ください。



[フォント]ダイアログ

［フォント］ダイアログは、［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのダイアログを開いた場合のみ表示されます。PostScript印刷時のフォントの扱いを設定できます。設定についてはヘルプをご覧ください。

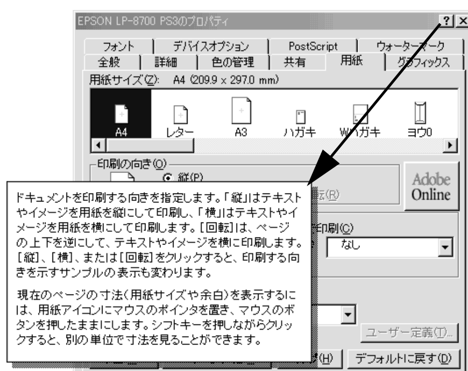
［プリンタ］フォルダから開いた場合



ヘルプ機能の使い方

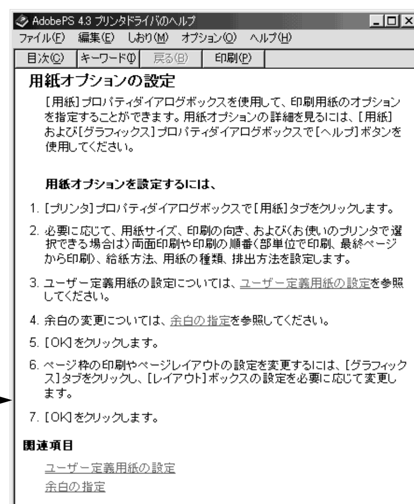
プリンタドライバのヘルプファイルにはプリンタドライバの各項目の詳細やPostScriptに関する詳細な記述が記載されています。本書と併せてヘルプファイルもお読みください。

[?] ボタンをクリックしてから、知りたい項目の上にカーソルを移動させてもう一度クリックすると、項目の説明を表示します。



[ヘルプ] ボタンをクリックするとPostScriptドライバのヘルプファイルが開きます。各項目の説明のほか、PostScriptに関する詳細な情報をご覧いただくことができます。





アプリケーション対応ファイルについて

アプリケーションソフトの中には、プリンタの機能を使用するために、お使いのプリンタの「プリンタ記述ファイル」（PPDファイル）を必要とするものがあります。

対象アプリケーションソフト

以下のアプリケーションソフトから本機に印刷する場合は、「プリンタ記述ファイル」（PPDファイル）が必要です。（2000年9月現在）

- Adobe PageMaker5.0J、6.0J、6.5J、6.5J Plus
- Adobe Illustrator7.0J、8.0J

プリンタ記述ファイルとコピー先ディレクトリ

PostScript3 Utility CD-ROM内の[Japanese]－[Win95]－[Adobeps4]－[PPD]フォルダに収録されているプリンタ記述ファイル「EPLP8700.PPD」を各アプリケーションをインストールしたフォルダ内の以下のディレクトリにコピーします。

CD-ROM収録フォルダ	アプリケーション	コピー先ディレクトリ
[Japanese] －[Win95] －[Adobeps4]－[PPD]	Adobe PageMaker5.0J, 6.0J	￥RSRC￥PPD4
	Adobe PageMaker6.5J, 6.5J Plus	￥RSRC￥Japanese\PPD4
	Adobe Illustrator7.0J, 8.0J	\UTILITIES\PPD

2000年9月現在

MEMO

3

困ったときは

PostScript関連のエラーメッセージと、印刷しないときの対処方法について説明します。PostScript関連以外のトラブルの対処方法については、ユーザーズガイド（CD-ROM）を参照してください。

エラーメッセージ

PostScriptプリンタとしてお使いの場合は、以下のエラーメッセージが表示されることがあります。そのほかのメッセージについては、ユーザーズガイド（CD-ROM）を参照してください。

表示	説明・処置
Invalid PS3	PostScript3モジュールが正しく認識されません。 一旦電源をオフ/オンして再度本メッセージが表示される場合は、保守契約店（保守契約をされている場合）またはお買い求めいただいた販売店へご連絡ください。
PS3 Hard Disk full	ハードディスクユニットの容量が限界値に達し、市販フォントをインストールできませんでした。メッセージを消すためには、以下の2つのうち、どちらかの操作を行ってください。 • ［エラー解除］スイッチを押します。 • リセットを行います。 新しい市販フォントをインストールしたい場合は、ハードディスクユニットから使用しないフォントを削除して、インストールしてください。市販フォントのインストール方法や削除方法については、フォントに添付されている取扱説明書を参照してください。

印刷しない



ここでは、PostScript関連のトラブルの対処方法について説明しています。そのほかのトラブルの対処方法については、ユーザーズガイド（CD-ROM）を参照してください。

使用するプリンタドライバがセレクタに表示されない



QuickDraw GXを使用していませんか？
本プリンタドライバは、QuickDraw GXに対応していません。
QuickDraw GXを使用停止にしてください。



AppleTalkネットワークゾーンの設定が違います。
セレクタを開いて、プリンタの接続されているゾーンを設定してください。
☞ 本書「プリンタドライバの選択」13 ページ

エラーが発生する



Mac OSのバージョンは、8.1以降を使用していますか？
プリンタドライバの動作可能環境は、Mac OS 8.1以降です。
☞ 本書「システム条件の確認」8 ページ



Macintoshのシステムメモリの空き容量は十分ですか？
Macintoshのプリンタドライバは、Macintosh本体のシステムメモリの空きエリアを使用してデータを処理します。コントロールパネルのRAMキャッシュを減らしたり、使用していないアプリケーションソフトを終了してメモリの空き容量を増やすか、印刷するアプリケーションソフトの割り当てメモリを増やしてください。また、バックグラウンドプリントをオフにすることで印刷できる場合があります。

正常に印刷できない



コンピュータとの接続にパラレルインターフェイスケーブルを使用していませんか？また、パラレルポートのモードがECPモードではありませんか？

本機とコンピュータをパラレルインターフェイスケーブルを使用している場合や、パラレルポートのモードをECPで使用している場合に正常に印刷できないことがあります。その場合、以下の設定を確認してください。

① ［スタート］ボタンをクリックし、カーソルを［設定］に合わせ、［プリンタ］をクリックします。
② 本機のアイコンを右クリックして［プロパティ］をクリックします。
③ ［詳細］タブをクリックして、［スプールの設定］ボタンをクリックします。
④ ［このプリンタの双方向通信機能をサポートしない］を選択して、［OK］ボタンをクリックします。

プリンタが動作しない



正しいプリンタドライバが選択されていません。セレクタでAdobe PSアイコンが選択されているか、また印刷に使用するPostScriptプリンタが選択されているか確認してください。

Adobe PSプリンタドライバを選択してください。

本書「プリンタドライバの選択」13 ページ



［プリント］ダイアログの［出力先］が「ファイル」になっていませんか？

［出力先］を［プリンタ］にしてください。



［PostScriptオプション］ダイアログの［ダウンロード可能フォントの制限なし］機能を有効にしていませんか？

① ［ファイル］メニューから［用紙設定］ダイアログを開いて、［PostScriptオプション］を選択します。
② ［ダウンロード可能フォントの制限なし］にチェックマークが付いていると、印刷できないことがあります。チェックボックスのチェックを外してください。



ご使用のアプリケーションソフトは、Adobe PSプリンタドライバに対応していますか？

セレクタでLaserWriterドライバ（Ver. 8.xx）を選択して印刷してください。（Mac OS8.1を除く）



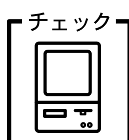
使用するPostScriptプリンタドライバが正しくインストールされていますか?

使用するPostScriptプリンタドライバが、コントロールパネルやアプリケーションで、通常使うプリンタとして選ばれているか確認してください。

① ［スタート］ボタンをクリックし、カーソルを［設定］に合わせ、［プリンタ］をクリックします。
② 使用する PostScript プリンタドライバを選択し［ファイル］メニューをクリックします。
③ ［通常使うプリンタに設定］にチェックマークが付いているか確認します。付いていない場合は、クリックしてチェックマークを付けます。

その他のトラブル

画面と異なるフォント/文字で印刷される

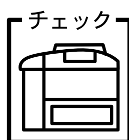


スクリーンフォントをインストールしていますか？
フォントをご利用のコンピュータにインストールしないと、選択したフォントに近いフォントが置き換えられて画面上に表示されます。
Macintosh：本書「スクリーンフォントのインストール」11 ページ
Windows：本書「スクリーンフォントのインストール」48 ページ



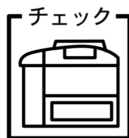
Adobe Type Connectionを使用していませんか？
Adobe Type Connectionを使用すると、設定されたフォントを平成角ゴシックW5、平成明朝W3に置き換えて印刷します。Adobe Type Connectionを使用しない設定にしてください。
本書「Adobe Type Connection Utility」27 ページ

市販フォントをインストールできない



操作パネルの［プリンタモードメニュー］でインターフェイスの設定を［ジドウ］にしていませんか？
［プリンタモードメニュー］でインターフェイスの設定を［PS3］にしてから、市販フォントをインストールしてください。
本書「プリンタモードメニュー」86 ページ

Adobe Type Connectionが使用できない



操作パネルの［プリンタモードメニュー］でインターフェイスの設定を［ジドウ］にしていませんか？
［プリンタモードメニュー］でインターフェイスの設定を［PS3］にしてから、Adobe Type Connectionを使用してください。
本書「プリンタモードメニュー」86 ページ

付録

操作パネルの追加機能について

ここでは、PostScriptプリンタとしてご利用の際に表示される項目と設定について説明します。


ポイント

設定方法やPostScript関係以外の設定項目など、操作パネルについての詳細はユーザーズガイド(CD-ROM)を参照してください。

ワンタッチ設定モード2に追加される項目

ワンタッチ設定モード2には、以下のプリンタモードに［PS3］が追加されます。設定方法については、ユーザーズガイド（CD-ROM）を参照してください。

スイッチ(割り当てられている設定項目)	設定値
[設定メニュー]スイッチ(プリンタモード)	ジドウ→ESC/PS→ESC/P→ESC/Page→PS3

階層設定モードに追加される項目

テストインサツメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	PS3ステータスシート	PostScript3プリンタとして使用する場合の、現在の設定一覧(ステータスシート)を印刷します。
設定値	−	設定値はありませんので[設定実行]スイッチを押して実行します。
設定項目	PS3フォントサンプル	PostScript3プリンタとして利用できるフォントのリスト*を印刷します。
設定値	−	設定値はありませんので[設定実行]スイッチを押して実行します。

* プリンタにインストールしていないフォントがリスト中に表示されていることがありますが、これはAdobe Type Connection Utility用にフォント名だけを登録してあるためです。これらのフォントをプリンタフォントとして使用することはできません。

プリンタモードメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	パラレル	インターフェイスごとにプリンタが動作するモード(エミュレーション)を設定します。パラレルインターフェイスとEthernetインターフェイスに分けてプリンタモードを設定します。
	ネットワーク	
設定値	ジドウ(初期設定)	受信したコマンドに合わせて自動的にプリンタモードを選択します。通常はこの設定で使用してください。PostScript3も自動選択の対象となります。
	PS3	PostScript3モードになります。PostScript3プリンタとしてのみ使用する場合に設定します。


ポイント

以下の場合は、[PS3]を選択してください。
- **Adobe Type Connection Utilityを使用する場合**
- **市販のフォントをインストールする場合**

PSカンキョウメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	PSエラーシート	PostScriptエラー発生時に、エラー状態を記載したシートを印刷するかしないかを選択します。
設定値	OFF（初期設定）	PostScriptエラー発生時にエラーシートを印刷しません。
	ON	PostScriptエラー発生時にエラーシートを印刷します。

市販フォントについて

本プリンタには、市販のPostScriptプリンタフォントをインストールすることができます。市販フォントのインストール方法については、フォントに添付されている取扱説明書を参照してください。



市販フォントをインストールするときは、操作パネルの[プリンタモードメニュー]で、インストールに使用するコンピュータとプリンタが実際に接続されているインターフェイスに対して[PS3]を選択してください。
本書「プリンタモードメニュー」86ページ

インストールした市販フォントは、Macintoshで印刷することができます。一部のアプリケーションソフトで市販フォントを印刷するには、お使いのプリンタのPPDファイルを更新する必要があります。詳しくは、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書をお読みください。



Windowsでは、一部のメーカーのフォントを除き、Macintoshからインストールした市販の和文PostScriptフォントは使用できません。Windowsから使用できるかどうかについては各フォントメーカーにお問い合わせください。

ハードディスクユニット（オプション）について

ハードディスクユニット（オプション）を使用すると

オプションのハードディスクユニットをプリンタに装着すると、以下の3点が可能になります。

- プリンタ側での部単位印刷
- 市販フォントのインストール
  本書「市販フォントについて」88 ページ
- 受信バッファ



ハードディスクに市販のPostScriptフォントをインストールできる領域は1GBです。残りの領域は、部単位印刷で使用します。

ハードディスクユニット（オプション）の初期化

オプションのハードディスクユニットは、装着して初めてプリンタの電源をオンにすると、自動的に初期化されます。ハードディスクに関連するエラーが発生し、正常に動作しない場合のみ、以下の手順で初期化してください。



初期化を行うと、ハードディスクに保存した内容はすべて消去されます。

1. **プリンタの電源をオフにします。**

2. **［設定値］スイッチを押しながら、電源をオンにします。**
ディスプレイに「SUPPORT MODE」と表示されるまで、［設定値］スイッチを押したままにします。

3. **［パネル設定］スイッチを3回押します。**
このときディスプレイには「テストインサツメニュー」と表示されます。
階層設定モードランプが点灯します。

4. **［サポートメニュー］がディスプレイに表示されるまで、［設定メニュー］スイッチを押します。**

5. **［設定項目］スイッチを押して［HDDショキカ］または［PS3 HDD INIT］を選択して、［設定実行］スイッチを押します。**

選択順序	設定項目	説明
1	HDDショキカ	ハードディスクユニット全体を初期化（フォーマット）します。保存していたデータはすべて消去されます。
2	PS3 HDD INIT	PostScriptで使用するハードディスクの領域を初期化します。この領域に保存していたデータはすべて消去されます。この項目で初期化された領域に、市販のPostScriptフォントをインストールできます。

初期化作業が終了すると、自動的に印刷可能状態に復帰します。
以上でハードディスクユニットの初期化は終了です。

フォントサンプル

日本語フォント

平成角ゴシック W5

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

平成明朝 W3

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

PostScriptフォント

Albertus

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Albertus Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Albertus Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Antipue Olive Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Antipue Olive Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Antipue Olive Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Antipue Olive Compact

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Avant Grade Gothic Book

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Avant Grade Gothic Book Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Avant Grade Gothic Book Demi

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Avant Grade Gothic Book Demi Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Poster

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Poster Compressed

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Bookman Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Bookman Light Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Bookman Demi

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bookman Demi Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Carta



 0123456789

Clarendon Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Clarendon Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Clarendon Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Cooper Black

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Cooper Black Itaric

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Copperplate32BC

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ 0123456789

Copperplate33BC

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ 0123456789

Coronet

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Courier

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Courier Obilique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Courier Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Courier Bold Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Eurostile Medium

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Eurostile Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Eurostile Bold Extended No.2

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Eurostile Extended No.2

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Gillsans

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Gillsans Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Gillsans Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Gillsans Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Gillsans Condensed

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Gillsans Condensed BOLD

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Gillsans Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Gillsans Light Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Gillsans Extra Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Oldstyle

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy OldstyleItalic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Extra Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Bold Obliqute

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Condensed

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Condensed Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Condensed Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Condensed Bold Obliqute

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Narrow

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Narrow Obliqute

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Narrow Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Narrow Bold Obliqute

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Joanna

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Joanna Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Joanna Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Joanna Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Letter Gothic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Letter Gothic Slanted

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Letter Gothic Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Letter Gothic Bold Slanted

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Lubalin Graph Book

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Lubalin Graph Book Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Lubalin GraphDemi

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Lubalin Graph Demi Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

MariGold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC MonaLisa-Recut

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

NewCentury Schoolbook Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

NewCentury Schoolbook Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

NewCentury Schoolbook-Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

NewCentury Schoolbook Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Optima

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Optima Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Optima Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Optima Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Oxford

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Platino Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Platino Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

PlatinoBold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Platino Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Stempel Garamond Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Stempel Garamond Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Stempel Garamond Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Stempel Garamond Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Symbol

ΑΒΧΔΕΦΓΗΙϑΚΛΜΝΟΠΘΡΣΤΥςΩΞΨΖ
αβχδεφγηιφκλμνοπθρστυϖωξψζ 0123456789

Tekton Regular

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers55

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers55 Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers 65Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers65 Bold Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers45 Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers45 Light Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers57 Condensed

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers 57 Condensed Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers67 Condensed Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers67 Condensed Bold Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers53 Extended

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers53 Extended Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers63 Extended Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers63 Extended Bold Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Zapf Chancery Medium Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Zapf Dingbats

✡✢✣✤✥✦✧★✩✪✫✬✭✮✯✰✱✲✳✴✵✶✷✸✹✺
❀❁❂❃❄❅❆❇❈❉❊❋●❍■❏❐❑❒▲▼◆❖◗❘❙❚ ✐✑✒✓✔✕✖✗✘✙

TrueTypeフォント

Apple Chancery

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Arial

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Arial Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Arial Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Arial Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Chicago

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Geneva

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Hoefler Text

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

HoeflerText Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

HoeflerText Black

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

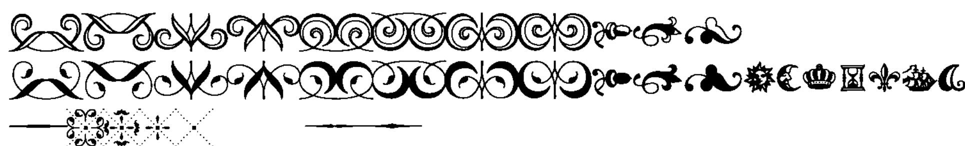
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

HoeflerText Black Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Hoefler Ornaments



Monaco

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

NewYork

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times New Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz   0123456789

Times New Roman Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz   0123456789

Times New Roman Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz   0123456789

Times New Roman Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz   0123456789

Wingdings

✌👌👍👎☜☞☝☟✋☺😐☹💣☠⚐🏱✈☼💧❄🕆✞🕈✠✡☪
♋♌♍♎♏♐♑♒♓🙰🙵●❍■□◻❑❒⬧⧫◆❖⬥⌧⍓⌘   🗀🗁🗎🗏🗐🗄⌛🖮🖰🖲

索引

MEMO

MEMO

EPSON ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
Apple の名称、Macintosh、PowerMacintosh、AppleTalk、EtherTalk、Mac OS、TrueType は Apple Computer, Inc. の商標または登録商標です。
Microsoft、Windows、WindowsNT は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、PostScript、Adobe Acrobat は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
(2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
(4) 運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
(5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
(6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。